KIRII 株式会社桐井製作所
URL：https:www.kirii.co.jp/

本　　社　東京都千代田区丸の内1-9-2　グラントウキョウサウスタワー 5F
〒100-6605 ☎ 03-4345-6000（代） FAX 03-6895-0200

営業本部　東京都千代田区丸の内1-9-2（グラントウキョウサウスタワー 5F）
〒100-6605 ☎ 03-4345-6003　FAX 03-6895-0200

開発部 技術研究所　東京都千代田区丸の内1-9-2（グラントウキョウサウスタワー 5F）
〒100-6605 ☎ 03-4345-6005　FAX 03-6895-0220

● 新木場試験場　東京都江東区新木場1-4-4
〒136-0082 ☎ 03-3521-1180　FAX 03-3522-7977

● 葛西試験場　東京都江戸川区中葛西1-10-10
〒134-0083 ☎ 03-5667-5916　FAX 03-5667-5917

● 東京ショールーム　東京都江戸川区中葛西1-10-10
〒134-0083 ☎ 03-5667-5916　FAX 03-5667-5917

北海道支店
● 札幌営業所　北海道札幌市北区北7条西1-1-2（SE 札幌ビル2F）
〒060-0807 ☎ 011-558-2218　FAX 03-6888-6599

東北支店
● 仙台営業所　宮城県仙台市宮城野区港1-1-17
〒983-0001 ☎ 022-388-6880　FAX 03-6888-6936

● 盛岡営業所　岩手県盛岡市菜園1-3-6（農林会館ビル2F 212室）
〒020-0024 ☎ 019-618-1028　FAX 03-6888-6936

青森駐在所　青森県青森市橋本2-13-5（グランスクエア青森306）
〒030-0823 ☎ 017-721-2790　FAX 03-6888-6936

● 郡山営業所　福島県郡山市喜久田町卸3-18（福島東邦運輸倉庫株式会社2F）
〒963-0547 ☎ 024-983-8505　FAX 03-6888-6936

● 東北サポートセンター　宮城県仙台市宮城野区港1-1-17
〒983-0001 ☎ 022-388-6880　FAX 03-6888-6936

北関東支店
● 大宮営業所　埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-242（鐘塚ビル8F）
〒330-0854 ☎ 048-657-2228　FAX 03-6772-0741

● 水戸営業所　茨城県水戸市酒門町3285-10
〒310-0841 ☎ 029-304-6551　FAX 03-6772-0742

● 北関東サポートセンター　埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-242（鐘塚ビル8F）
〒330-0854 ☎ 048-657-2228　FAX 03-6772-0741

東京支店
● 東京第一営業所　東京都品川区西五反田7-16-1（アーベイン末広4F）
〒141-0031 ☎ 03-3493-3062　FAX 03-3493-3061

● 東京第二営業所　東京都品川区西五反田7-16-1（アーベイン末広4F）
〒141-0031 ☎ 03-3493-3063　FAX 03-3493-3061

● 横浜営業所　神奈川県横浜市港北区新横浜2-5-9（新横浜フジカビル3F）
〒222-0033 ☎ 045-470-4811　FAX 045-471-7076

● 新潟営業所　新潟県新潟市中央区紫竹山1-7-1
〒950-0914 ☎ 025-243-0320　FAX 03-6888-5148

長野出張所　長野県長野市七瀬2-1（長野東口ビル402）
〒380-0922 ☎ 025-243-0320　FAX 03-6772-0740

● イノベーショングループ　東京都品川区西五反田7-16-1（アーベイン末広2F）
〒141-0031 ☎ 03-5437-1250　FAX 03-5437-1251

● サポートセンター　東京都品川区西五反田7-16-1（アーベイン末広3F）
〒141-0031 ☎ 03-5745-5704　FAX 03-6672-6464

中部支店
● 名古屋第一営業所　愛知県名古屋市東区東大曽根町12-19（OZヒメノビル1F）
〒461-0022 ☎ 052-979-7270　FAX 03-6388-2697

● 名古屋第二営業所　愛知県名古屋市東区東大曽根町12-19（OZヒメノビル1F）
〒461-0022 ☎ 052-979-7270　FAX 03-6388-2697

● 静岡営業所　静岡県静岡市駿河区西脇550-1
〒422-8044 ☎ 054-282-4500　FAX 03-6388-2789

● 北陸営業所　石川県金沢市湊2-7-2
〒920-0211 ☎ 076-238-1171　FAX 03-6778-3509

福井出張所　福井県福井市上中町25-12-1
〒910-0826 ☎ 0776-57-7311　FAX 03-6778-3510

● 中部技術推進グループ　愛知県名古屋市東区東大曽根町12-19（OZヒメノビル1F）
〒461-0022 ☎ 052-979-7270　FAX 03-6388-2697

関西支店
● 関西第一営業所　大阪府大阪市中央区南船場1-18-17（商工中金船場ビル12F）
〒542-0081 ☎ 06-6260-7321　FAX 06-6260-7325

● 関西第二営業所　大阪府大阪市中央区南船場1-18-17（商工中金船場ビル12F）
〒542-0081 ☎ 06-6260-7321　FAX 06-6260-7326

● 関西住建営業所　大阪府大阪市中央区南船場1-18-17（商工中金船場ビル12F）
〒542-0081 ☎ 06-6260-7321　FAX 06-6260-7325

● 関西技術推進グループ　大阪府大阪市中央区南船場1-18-17（商工中金船場ビル12F）
〒542-0081 ☎ 06-6260-7321　FAX 06-6260-7325

● 関西サポートセンター　大阪府大阪市中央区南船場1-18-17（商工中金船場ビル12F）
〒542-0081 ☎ 06-6260-7321　FAX 06-6260-7325

● 大阪ショールーム　大阪府大阪市大正区南恩加島4-1-27
〒551-0021 ☎ 06-6260-7321　FAX 06-6260-7325

中国支店
● 広島営業所　広島県広島市南区金屋町2-15（KDX広島ビル10F）
〒732-0825 ☎ 082-568-8260　FAX 03-6778-3164

● 岡山営業所　岡山県岡山市北区中山下1-8-45（GEEKS OKAYAMA12F）
〒700-0821 ☎ 086-221-6077　FAX 03-6778-3165

山陰出張所　鳥取県米子市和田町600（服島運輸㈱内）
〒683-0102 ☎ 0859-48-2222　FAX 03-6778-3165

● 高松営業所　香川県高松市松縄町1083-13（松縄Sビル）
〒760-0079 ☎ 087-815-1033　FAX 03-6778-3114

九州支店
● 福岡第一営業所　福岡県福岡市博多区御供所町1-1（西鉄祇園ビル7F）
〒812-0037 ☎ 092-263-9700　FAX 03-6778-3411

● 福岡第二営業所　福岡県福岡市博多区御供所町1-1（西鉄祇園ビル7F）
〒812-0037 ☎ 092-263-9708　FAX 03-6778-3415

サテライトオフィス　福岡県北九州市小倉南区下城野1-9-18（KM第5ビル4F）
〒802-0804

大分出張所　大分県大分市大字皆春1589-2（成和ビル2F）
〒870-0131 ☎ 097-527-7580　FAX 03-6778-3415

● 熊本営業所　熊本県熊本市中央区渡鹿6-7-46（第2鶴田ビル2F）
〒862-0970 ☎ 096-375-8530　FAX 03-6778-3416

● 鹿児島営業所　鹿児島県鹿児島市東千石町1-3（ISM鹿児島8F）
〒892-0842 ☎ 099-805-8151　FAX 03-6778-3421

宮崎出張所　宮崎県宮崎市中西町42（ステラコート2B）
〒880-0853 ☎ 0985-35-2728　FAX 03-6778-3421

● 沖縄営業所　沖縄県豊見城市字豊崎3-59（トヨプラ202）
〒901-0225 ☎ 098-851-3493　FAX 03-6778-3426

● 九州技術推進グループ　福岡県福岡市博多区御供所町1-1（西鉄祇園ビル7F）
〒812-0037 ☎ 092-263-9700　FAX 03-6778-3411

フロア事業部
● 東京床営業所　東京都千代田区丸の内1-9-2（グラントウキョウサウスタワー 5F）
〒100-6605 ☎ 03-4345-6007　FAX 03-6772-0743

● 中部床営業所　愛知県名古屋市東区東大曽根町12-19（OZ ヒメノビル1F）
〒461-0022 ☎ 052-979-7270　FAX 03-6388-2697

● 床営業統括グループ　東京都千代田区丸の内1-9-2（グラントウキョウサウスタワー 5F）
〒100-6605 ☎ 03-4345-6008　FAX 03-6772-0855

● 床開発グループ　東京都千代田区丸の内1-9-2（グラントウキョウサウスタワー 5F）
〒100-6605 ☎ 03-4345-6008　FAX 03-6772-0855

● スペック営業グループ　東京都千代田区丸の内1-9-2（グラントウキョウサウスタワー 5F）
〒100-6605 ☎ 03-4345-6008　FAX 03-6772-0855

● カスタマーサポートセンター　東京都千代田区丸の内1-9-2（グラントウキョウサウスタワー 5F）
〒100-6605 ☎ 03-4345-6007　FAX 03-6772-0743

戸建事業部
● 戸建開発グループ　東京都千代田区丸の内1-9-2（グラントウキョウサウスタワー 5F）
〒100-6605 ☎ 03-4345-6009　FAX 03-6778-3748

● 戸建営業グループ　東京都千代田区丸の内1-9-2（グラントウキョウサウスタワー 5F）
〒100-6605 ☎ 03-4345-6009　FAX 03-6778-3748

プラットフォーム推進部
● EC化推進グループ　東京都千代田区丸の内1-9-2（グラントウキョウサウスタワー 5F）
〒100-6605 ☎ 03-4345-6009　FAX 03-6778-3748

● 戦略物流推進グループ　東京都千代田区丸の内1-9-2（グラントウキョウサウスタワー 5F）
〒100-6605 ☎ 03-4345-6009　FAX 03-6778-3748

●札幌工場　北海道札幌市東区北丘珠5条4-732-49
〒007-0885 ☎ 011-785-2260　FAX 011-785-0639

●㈱KMC 東北工場　宮城県仙台市宮城野区港1-1-17
〒983-0001 ☎ 022-781-6481　FAX 022-781-6482

●茨城工場　茨城県稲敷市西代491
〒300-0726 ☎ 0299-78-3421　FAX 0299-78-3248

●北関東工場　群馬県太田市新田市野倉町106-2（㈱ヨシカワ内）
〒370-0306 ☎ 0276-57-2121　FAX 0276-57-3480

●㈱KMC 浦安工場　千葉県浦安市鉄鋼通り3-1-12
〒279-0025 ☎ 047-381-1700　FAX 047-381-1750

●横浜工場　神奈川県横浜市中区錦町9（NSMコイルセンター㈱横浜事業所内）
〒231-0812 ☎ 045-628-7214　FAX 045-622-5411

●㈱KMC 中部工場　愛知県長久手市前熊寺田18-4
〒480-1102 ☎ 0561-62-8766　FAX 0561-62-8887

●㈱KMC 大阪工場　大阪府大阪市大正区南恩加島4-1-27
〒551-0021 ☎ 06-6555-1460　FAX 06-6555-1458

●㈱KMC 広島工場　広島県広島市南区出島2-14-7
〒734-0013 ☎ 082-256-5600　FAX 082-256-5601

●九州工場　福岡県北九州市若松区響町1-63-1
〒808-0021 ☎ 093-771-6700　FAX 093-771-6769

●香港桐井有限公司　No. 9 Dai Fu Street,Tai Po Industrial Estate,
Tai Po, New Territories Hong Kong
☎+852-2797-2026　FAX +852-2341-2618

●佛山市三水桐井建築材料有限公司　No. 13 Yongye Road, Yundonghai Street, Sanshui,
Foshan, GuangDong, China
Postal Code: 528100
☎+86-757-8782-6438　FAX +86-757-8782-6330

取扱店

本書からの無断の複製はかたくお断りします。
このカタログの記載内容は2026年9月現在のものです。
商品等改良のため予告なしに規格その他を変更することがあります。ご了承ください。

●当社の製品などに対する
ご意見・ご感想等をお聞かせください。

202609

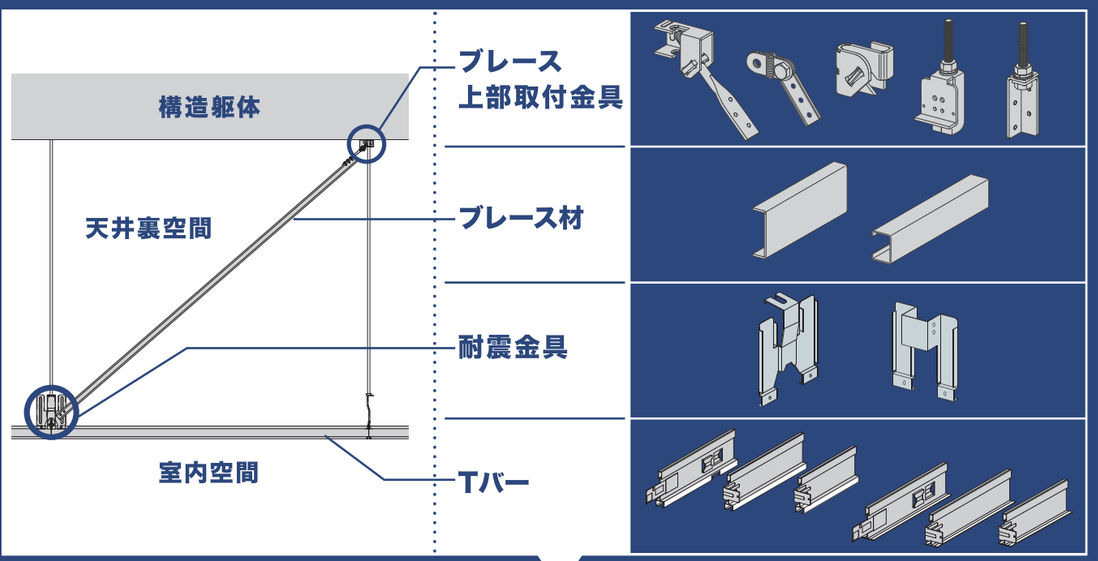
KIRII システム天井

100年の安心に、こたえる
KIRII

e CEILING
システム天井

システム天井に必要なモノ
KIRIIですべてそろいます

大規模オフィスビルの執務空間などで多く採用されているシステム天井。
KIRIIでは、さまざまなニーズやシチュエーションに対応する
専用部材を豊富に取り揃えるとともに、
製造から配送までのワンストップオーダーサービスにより、
お客様の利便性向上を追求しています。
また天井の耐震性向上に関する研究開発に努めることにより、
安心・安全な室内空間の実現に貢献しています。



すべてKIRII製でそろいます

CONTENTS

耐震Power eグリッド 3-8
耐震Power eクロス 9-10
eライン 11-12
コリッド天井 13-14
ボルトレス・ライン® 15-16
関連パーツ一覧 19-36
関連商品 37-39

技術資料
参考資料
システム天井 グリッドタイプ 耐震基準（抜粋、2020年版）概要 41-42
係数表
耐震Power eグリッド係数表 43
耐震Power eクロス係数表 44
eライン係数表 45
その他技術資料
天井年表 46
桐井製作所発表論文及び共同研究発表論文リスト（日本建築学会大会学術講演梗概集） 46

システム天井

eグリッドS　eグリッドA　eグリッドB

耐震Power eグリッド

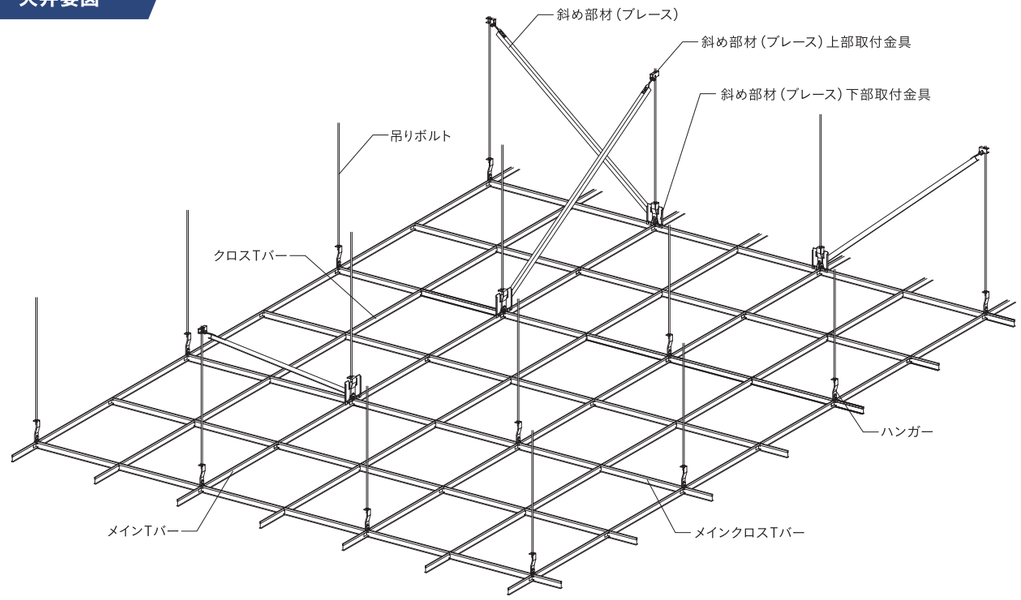
オフィス用 システム天井

耐震性・施工性・意匠性をバランスよく備えたシステム天井工法です。

主な用途　オフィス、病院、他

大規模オフィス建築の天井で多く採用されております。仕上げ材の取り外しが簡易であり、パーテーションの移動も可能です。天井システムがモジュール化されているため、工期短縮も図れます。

天井姿図



ラインアップ

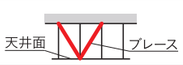
eグリッドS
- Wデルタブレース　2500N
- V字ブレース　2500N
- 逆ハブレース　2100N

eグリッドA
- 逆ハブレース　1500N

eグリッドB
- 逆ハブレース　1500N

ブレース配置パターンについて

V字ブレース



V字にブレースを配置する、
強度の高い配置パターンです。

逆ハブレース



逆ハにブレースを配置することで、
天井裏設備等の影響を受けづらいパターンです。

Wデルタブレース



逆ハブレース配置に束補強を追加することで、
強度と設備回避を両立した設計が可能です。

部材一覧

各パーツの納期等は、別途お問い合わせください。

共通部材

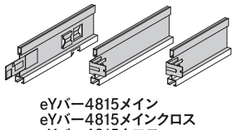
単位：mm

吊りボルト

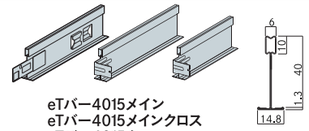


3/8"吊りボルト・
3/8"ナット

Tバー



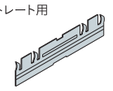
eYバー4815メイン
eYバー4815メインクロス
eYバー4815クロス



eTバー4015メイン
eTバー4015メインクロス
eTバー4015クロス

Tバージョイント

ストレート用



Tバーストレート
ジョイントⅡ

クロス用



Tバークロス
ジョイントⅡ

斜め部材（ブレース）ーチャンネルー



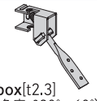
CC-19
CC-25
C-40×20×1.6
C-40×20×2.3

斜め部材（ブレース）ーリップ付チャンネルー



AS-25×19×5×1.0
AS-40×20×7×1.0
AS-40×20×10×1.6
AS-65×30×7×1.0
AS-60×30×10×1.6

斜め部材（ブレース）上部取付金具



UE-box[t2.3]
（適用角度：θ30°～60°）



BKGスライドⅡ
（適用度：θ30°～60°）



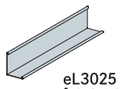
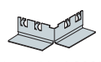
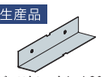
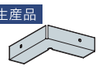
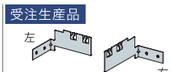
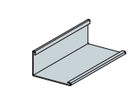
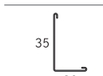
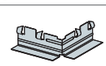
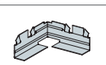
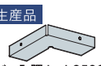
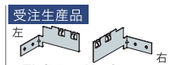
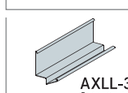
ブレースエッジボルト



万能キャッチャー
ボルト70



ブレース金具KF
（適用角度：θ15°～60°）

廻り縁	方向	ストレートジョイント	出隅ジョイント	入隅ジョイント	eTL クロス
 eL3025 [t0.6、L3200]	 25使い	 25Lバーストレートj-eL3025（ツメ）[t0.8]	 25Lバー出隅J-eL3025（ツメ）[t0.8]	 25Lバー入隅J-eL3025（ツメ）[t0.8]	 25eTLクロス左、右 H=8-eL3025（ツメ）
	 30使い	受注生産品  30Lバーストレートj-eL3025（ビス）[t0.8]	受注生産品  30Lバー出隅J-eL3025（ビス）[t0.8]	受注生産品  30Lバー入隅J-eL3025（ビス）[t0.8]	受注生産品  eTLクロス H=8 （30-35兼用ビス）左、右
 eL3520 [t0.6、L3200]	 20使い	 20Lバーストレートj-eL3520（ツメ）[t0.8]	 20Lバー出隅J-eL3520（ツメ）[t0.8]	 20Lバー入隅J-eL3520（ツメ）[t0.8]	 20eTLクロス左、右 H=8-eL3520（ツメ）
	 35使い	受注生産品  35Lバーストレートj-eL3520（ビス）[t0.8]	受注生産品  35Lバー出隅J-eL3520（ビス）[t0.8]	受注生産品  35Lバー入隅J-eL3520（ビス）[t0.8]	受注生産品  eTLクロス H=8 （30-35兼用ビス）左、右
 AXLL-3032 [t0.6、L3200]	—	 AXLL-3032用 ストレートジョイント [t0.8]	AXLL-3032用 出隅ジョイント [t0.8]	AXLL-3032用 入隅ジョイント [t0.8]	受注生産品 eTLクロス H=8 （30-35兼用ビス）左、右

野縁受け	CC-19[C-38×12×1.2]	Tバー吊り金具用スペーサー（チャンネル用）	CTクリップ用Sスペーサー[t1.2]	岩綿吸音板押さえ	廻り縁イタオサエ[t0.4] 岩綿板押さえ（タコ）受注生産品
野縁受けジョイント	CC-19用ジョイント[t1.0]	パーテーション金具	パーテーション金具eY4815用Ⅲ[t0.6] パーテーション金具eT4015用 H5.3[t0.5] パーテーション金具eY4815用Ⅱ[t0.6]	ゴムスポンジ	プッシュバックピース
野縁受けハンガー	CC-19用ハンガー[t2.0]			セルフドリリングビス	KIRII耐震ビス（PAN:4.2×16以上） KIRII耐震ビス（HEX·PAN:4.8×25以上）
Tバー吊り金具（チャンネル用）	CTクリップH0[t1.2] CTクリップH38[t1.2]	孔塞ぎ	クロス孔塞ぎ	カシメ工具	カシメ工具 受注生産品
		仕上げ材	ソーラトングリッドUL7 Kロック		

eグリッドS

単位：mm

ハンガー

eTバー直吊りハンガー6mm用
[t1.6]

ブレース下部取付金具

ブレース取付金具下（イーグル）
[t1.6]

ブレース取付金具下（イーグルクロス）
[t1.6]

束補強材上部取付金具

受注生産品

チャンネルキャップ（AS-25用）
[t1.6]

束補強材（AS-25）

AS-25
[C-25×19×5×1.0]

eグリッドA

単位：mm

ハンガー

パイプハンガーⅡ
[□-13×13×1.2、下板t1.6]

eグリッドB

単位：mm

ハンガー

eTバー直吊りハンガー6mm用
[t1.6]

ブレース下部取付金具

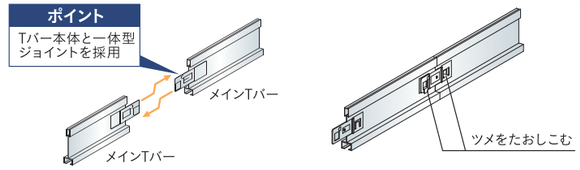
直吊りクロス
[t1.6]

耐震Power eグリッド

Tバー接合図

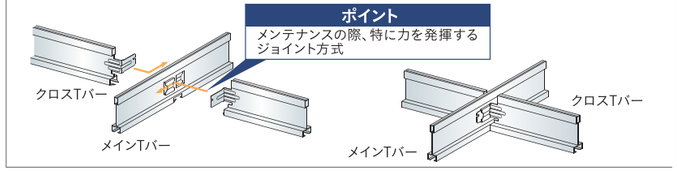
メインTバー（eY4815）の接続

ポイント
Tバー本体と一体型ジョイントを採用



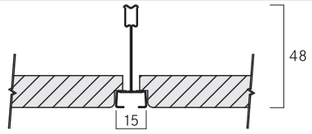
メインTバー（eY4815）とクロスTバー（eY4815）の接続

ポイント
メンテナンスの際、特に力を発揮するジョイント方式



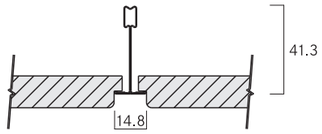
岩綿吸音板納まり図

Yバーの場合



仕上げ材とバーが同一面上に並びます。

Tバーの場合



バーが仕上げ材に沈み込むような見た目になります。

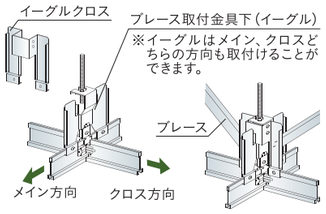
ブレース下部の納まり

eグリッドS用

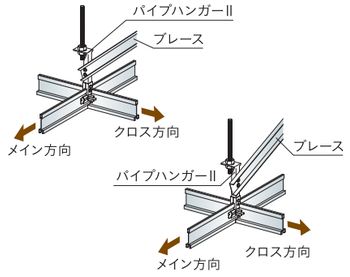
■イーグルクロス



プレース取付金具下（イーグル）と合わせて使用することにより、4本1組のブレース材を1箇所に設置することが可能です。



eグリッドA用

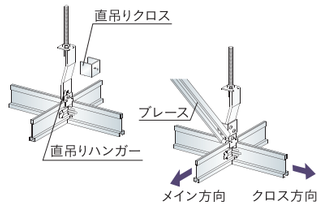


eグリッドB用

■直吊りクロス



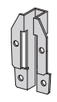
直吊りハンガーと合わせて使用する事によりクロス方向のプレース設置が容易になります。
※メイン方向は直吊りハンガーに取付けます。



特殊補強パーツ類

チャンネルキャップ

吊りボルトの圧縮補強材の後施工が可能です

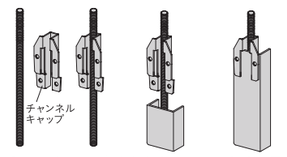


チャンネルキャップ

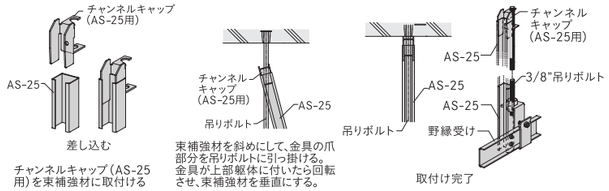


チャンネルキャップ（AS-25用）

施工イメージ



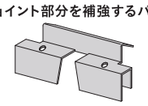
チャンネルキャップ



チャンネルキャップ（AS-25用）

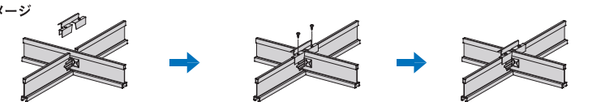
pachi

Tバーのジョイント部分を補強するパーツです



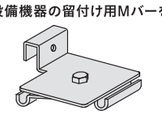
pachi

施工イメージ



グリッド用Mバー押さえ金具

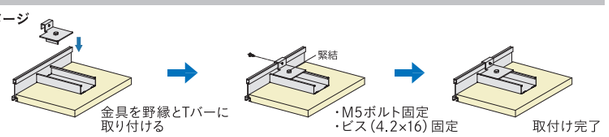
軽量な設備機器の留付け用Mバーをに固定するパーツです



グリッド用Mバー押え金具

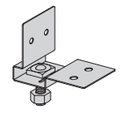
○金具ラインアップ
・12mm用
・15mm用

施工イメージ



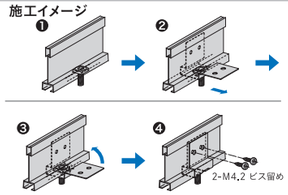
特殊補強パーツ類

パーテーション金具 eY4815 用III

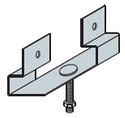


パーテーション金具eY4815用III

施工イメージ

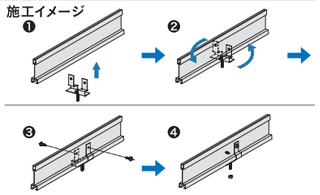


パーテーション金具 eY4815 用II



パーテーション金具eY4815用II

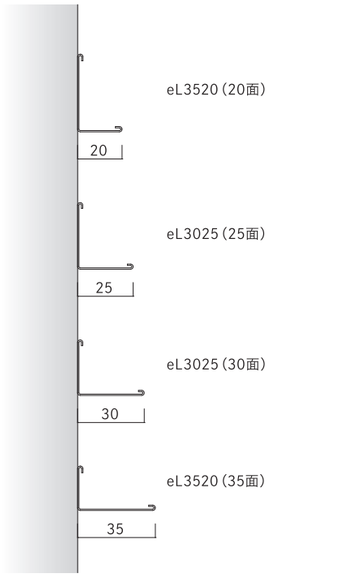
施工イメージ



廻り縁ラインアップ

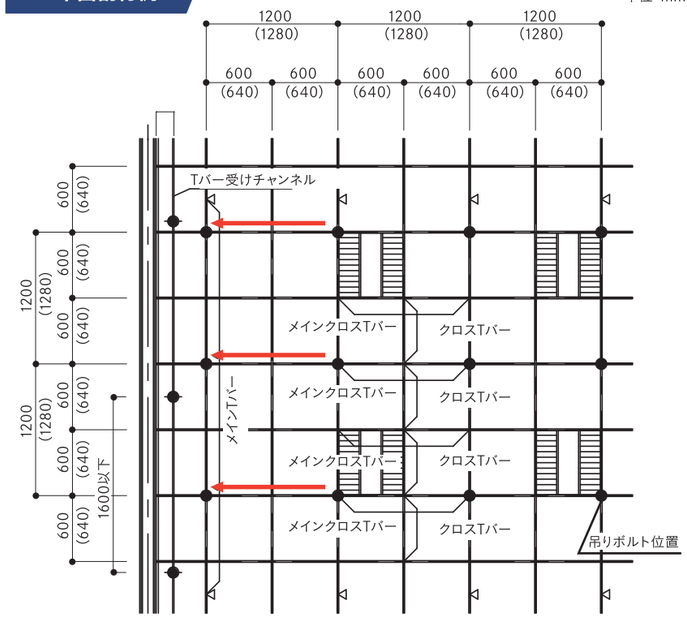
単位：mm

壁際廻り縁は見付け幅20～35mmまで標準対応可能です。



平面割付例

単位：mm

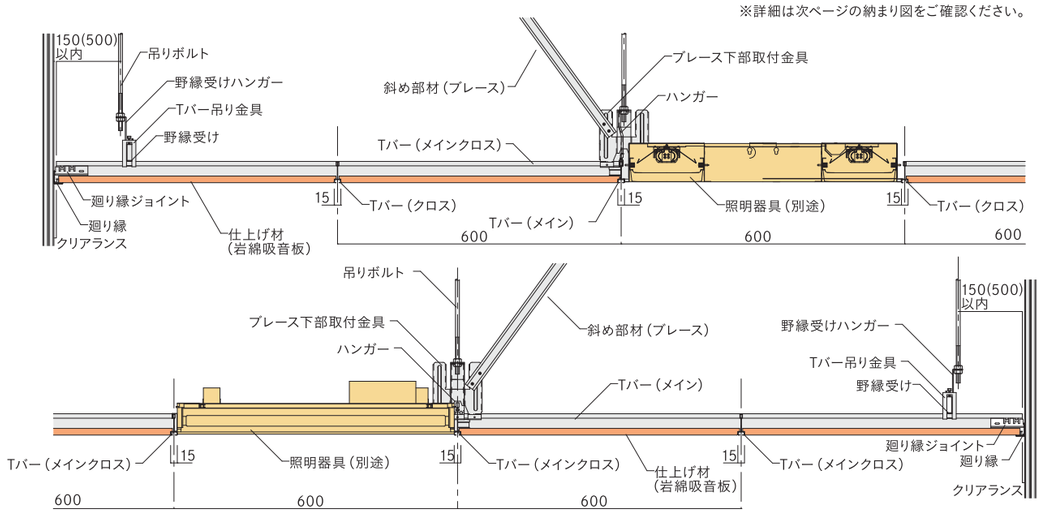


納まり例

単位：mm

断面図

※詳細は次ページの納まり図をご確認ください。



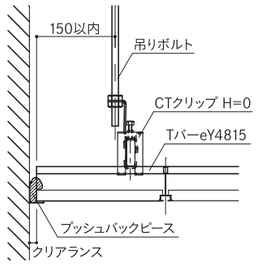
耐震Power eグリッド

納まり図

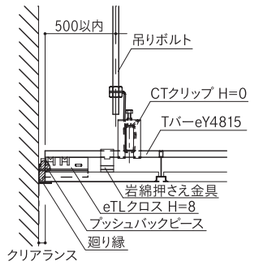
単位：mm

共通

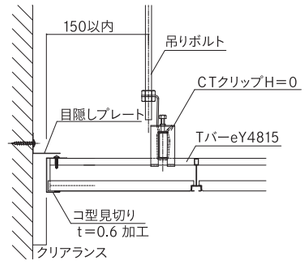
■壁際との納まり例　1-①
（プッシュバックピースのみを使用した場合）



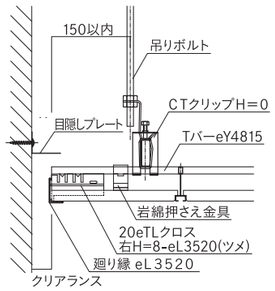
■壁際との納まり例　1-②
（eTLクロス、岩綿板押さえ金具、プッシュバックピースを使用した場合）



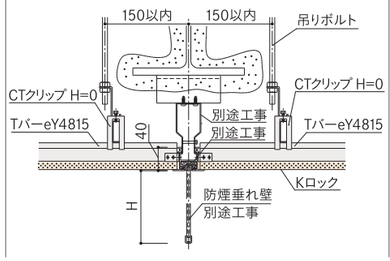
■壁際との納まり例　2



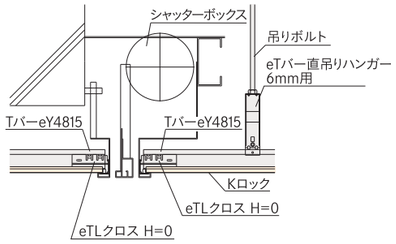
■壁際との納まり例　3



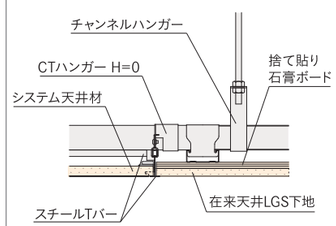
■防煙垂壁の納まり例



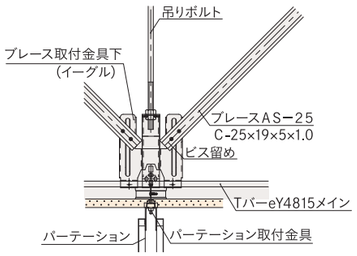
■シャッターボックスの納まり



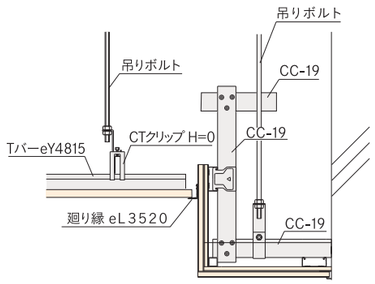
■在来天井との納まり



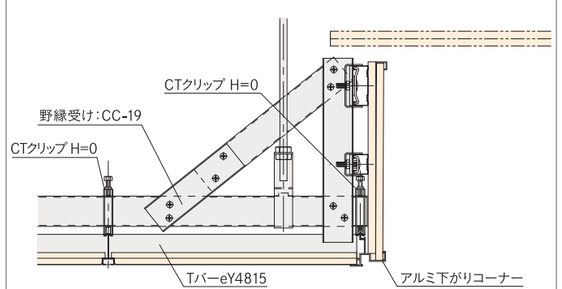
■eY4815 パーテーション設置部



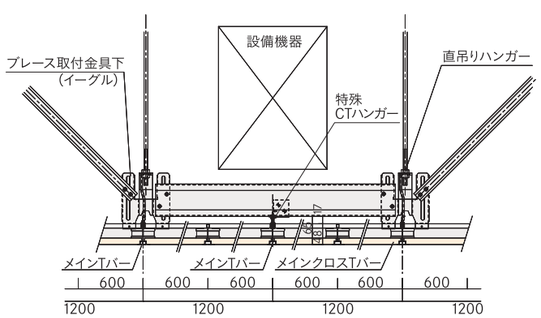
■下り天井の納まり　①



■下り天井の納まり　②



■設備機器周りの補強例



技術資料

耐震Power eグリッドは天井ユニット試験にて性能を確認しています。
要求性能に応じて4種類の仕様を用意いたしました。

条件

1.試験体は
@640× 4 (2560) ×@640× 6 (3840)

2.天井ふところ1200mm

3.天井重量110N／㎡

4.ブレース材を中央にV字配置





天井に生じた水平慣性力の伝達ルート

天井面
▼
Tバー
▼
Tバーハンガー
▼
吊りボルト
▼
ブレース下部取付部
▼
ブレース
▼
ブレース上部取付部
▼
吊りボルト
▼
インサート
▼
上階床

地震力は上記ルートをたどって上階床に伝達され、そのルート内の一番弱い部材の耐力がその天井全体の耐力となります。

eグリッドシステム天井耐震基準

共　通
- eグリッドシリーズにおける各部材は、専用天井部材・設備を組み合わせて使用する。
- 天井直吊りハンガー・クリップ・ジョイナー・耐震ブレース（ブレース端部固定方法含む）等の天井構成部材は、定められた天井入力加速度に対して十分な強度を有している事を確認の上使用すること。
- 天井懐高さは2,000mm以内を標準とする。

インサート、吊りボルト
- インサートの種類は、埋込型鋼製インサートとする。吊りボルトは、W3/8（≒φ9）とする。

吊り位置
- 吊りピッチはX、Y両方向とも1200（600グリッド）、1280（640グリッド）以内とする。
- 吊り位置は、メインTバーのクロスTバーとの交点部分とし、そのズレは150mm以内とする。
  但し、ブレース下端のハンガー吊り位置は20mm以内とする。
- 壁際は、標準150mm以内の位置で、全数吊り上げる。

Tバー
- Tバーは、KIRII【eグリッド】専用とする。

天井板
- 天井板は岩綿吸音板を標準とする。
- 天井板の寸法は、Tバー芯寸法マイナス8mmを標準とする。
- 天井への乗り掛かり代は、3mm以上を確保する。

ブレース
- 天井への入力加速度は、水平1G、鉛直0. 5Gを標準として想定する。
  天井懐寸法、ブレース材、天井面強度などの要素により、ブレースの設置数量を求め適切に設置することとする。
- パーテーションなどの設置により、天井面の荷重が増える場合も、別途計算を行い、監理者の承認を得ることとする。
  ブレースの設置は、専用のブレース金具を使用することとする。

クリアランス
- 必要に応じて設ける事とし、別途計算を行い監理者の承認を得ること。

システム天井

耐震Power eクロス

メッシュ仕上げ等に対応

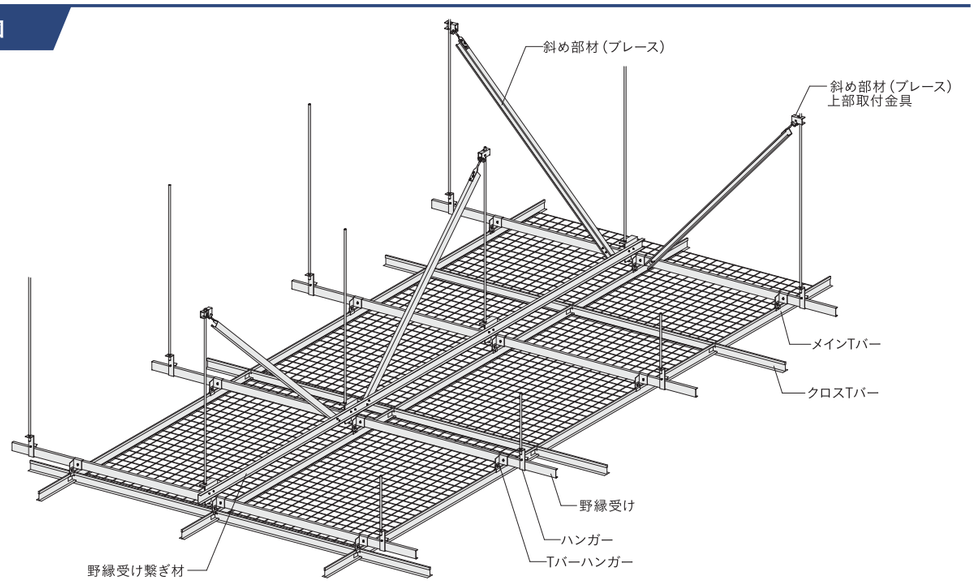
メッシュ、グラスウールなどの仕上げに対応したシステム天井工法です。

主な用途　商業施設、他

グリッド寸法を自由に割り付けることが可能なため、仕上げ材のバリエーションと組み合わせることで、様々な意匠に対応することが可能です。

※国土交通省告示第771号に規定される構造方法に適合しておりません。

天井姿図



仕上げ材ラインアップ

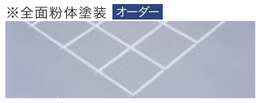
各仕上げ材の詳細はP37～38をご確認ください。

ワイヤーメッシュ

受注生産品



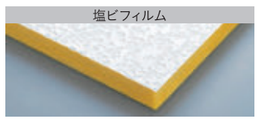
※全面粉体塗装 オーダー

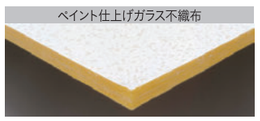

スチール 白


スチール 黒

グラスウールボード

受注生産品

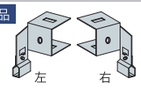

塩ビフィルム


ペイント仕上げガラス不織布

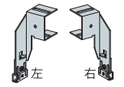
部材一覧

単位：mm

Tバーハンガー　受注生産品

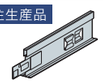


CTハンガーH=20アキ



CTハンガーH=58アキ

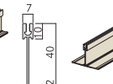
Tバー　受注生産品

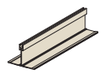

eTバー4025メイン

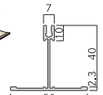

eTバー4025クロス

アルミTバー


eAT4025




eAT4050

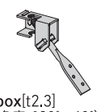


アルミTバージョイント


Tバークロス ジョイントII（アルミ用）


Tバーストレート ジョイントII（アルミ用）

斜め部材（ブレース）上部取付金具


UE-box[t2.3]（適用角度:θ30°～60°）


BKGスライドII（適用角度:θ30°～60°）


ブレースエッジボルト


万能キャッチャーボルト70


ブレース金具KF（適用角度:θ15°～60°）

野縁受け直交金具


チャンネル直交金具（システム用）

カシメ工具　受注生産品

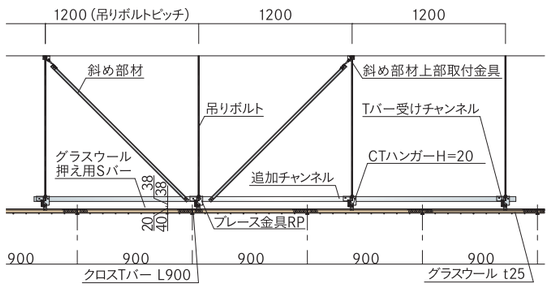


吊りボルト	3/8"吊りボルト・3/8"ナット
ハンガー	RPハンガー（C38用）[t3.2] RPフリーハンガー（C38用）[t3.2]勾配用
野縁受け	CC-19[C-38×12×1.2]
野縁受けジョイント	CC-19用ジョイント[t1.0]
野縁	CS-19[t0.5]
クリップ	CS-19用クリップ[t0.6]
斜め部材（ブレース）ーリップ付チャンネルー	CC-19 CC-25 C-40×20×1.6 C-40×20×2.3
斜め部材（ブレース）ーチャンネルー	AS-25×19×5×1.0 AS-40×20×7×1.0 AS-40×20×10×1.6 AS-65×30×7×1.0 AS-60×30×10×1.6
斜め部材（ブレース）下部取付金具	ブレース金具RP[t1.6] ブレース金具RP（勾配用）[t1.6] 受注生産品
セルフドリリングビス	KIRII耐震ビス（PAN:4.2×16以上） KIRII耐震ビス（HEX･PAN:4.8×25以上）

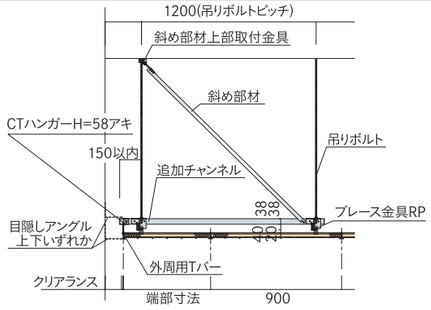
納まり図

単位：mm

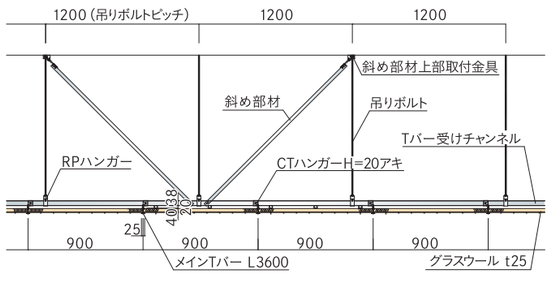
メインTバー平行方向ブレース設置部



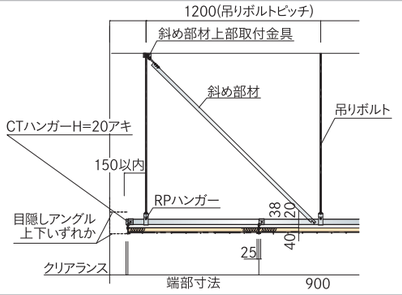
メインTバー平行方向壁際納まり図



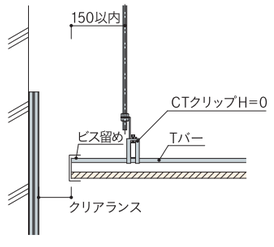
メインTバー直交方向ブレース設置部



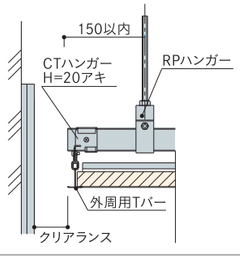
メインTバー直交方向壁際納まり図



端部の納まり



■メインTバー直交断面



システム天井

シングルライン工法　ダブルライン工法

eライン

設備機器をライン状に集約したシステム天井

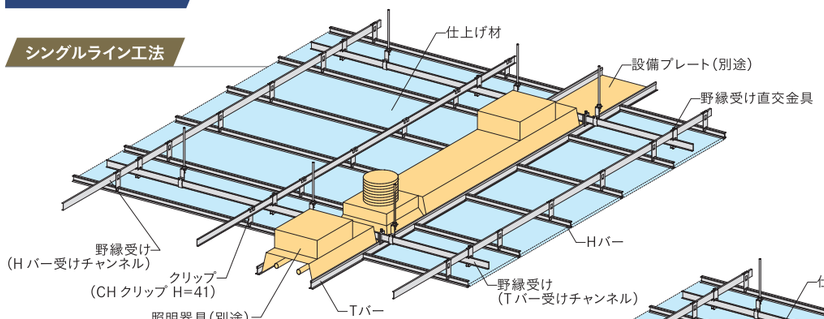
オフィスに最適なシステム天井です。

主な用途　オフィス、他

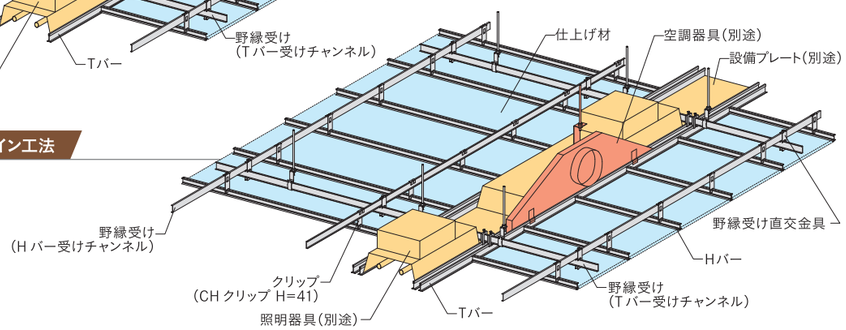
照明器具や空調等をライン状に配置できるため、オフィスに最適です。専用の金具を使用し、落下低減仕様にすることが可能です。

天井姿図

シングルライン工法



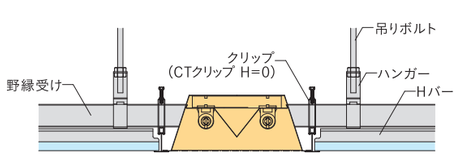
ダブルライン工法



仕様の特徴

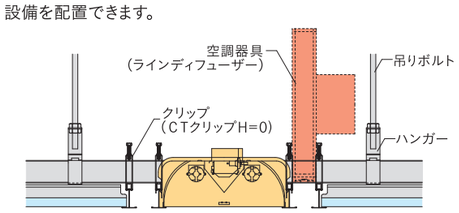
シングルライン工法

Tバーを1本ずつ流す、基本的な配置方法です。



ダブルライン工法

Tバーを2本合わせて流すことでラインディフューザー等のスマートな設備を配置できます。

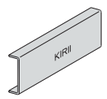
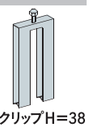


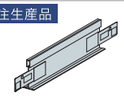
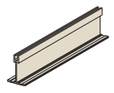
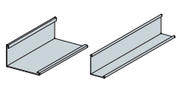
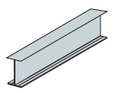
部材一覧

各パーツの納期等は、別途お問い合わせください。

共通部材

単位：mm

吊りボルト	ハンガー	野縁受け	野縁受けジョイント	クリップ	スペーサー	クリップ
						
3/8"吊りボルト・3/8"ナット	CC-19ハンガー [t2.0]	CC-19 [t1.2]	CC-19ジョイント [t1.0]	CTクリップH=38	CTクリップ用Sスペーサー	CTクリップH=0　CHクリップH=41　THクリップ4030

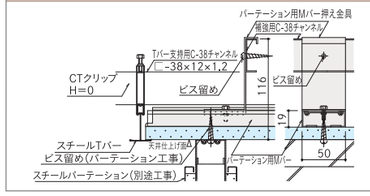
野縁受け直交金具	メインTバー	アルミTバー	廻り縁	アルミ廻り縁	Hバー
	受注生産品 				
チャンネル直交金具(システム用)	eT4025ストレート	eAT4025	eL3520　eL3025	eAL3520	Hバー30

廻り縁ジョイント	eTLクロスⅡH=0 左、右	廻り縁ジョイント(出隅)	20Lバー出隅J-eL3520(ツメ) 35Lバー出隅J-eL3520(ビス)※ 25Lバー出隅J-eL3025(ツメ) 30Lバー出隅J-eL3025(ビス)※	点検口金具	点検口 C38+アクセス 点検口 T+アクセス右 点検口 T+アクセス左
Tバージョイント	Tバーストレートジョイント2				
廻り縁ジョイント(ストレート)	20Lバーストレート-eL3520(ツメ) 35Lバーストレート-eL3520(ビス)※ 25Lバーストレート-eL3025(ツメ) 30Lバーストレート-eL3025(ビス)※	廻り縁ジョイント(入隅)	20Lバー入隅J-eL3520(ツメ) 35Lバー入隅J-eL3520(ビス)※ 25Lバー入隅J-eL3025(ツメ) 30Lバー入隅J-eL3025(ビス)※	点検口バー	点検口バー(外) eAA3831o 点検口バー(内) eAA2818I 点検口 小口　L=394
				カシメ工具	カシメ工具　受注生産品

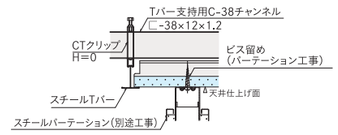
※受注生産品

納まり図（後付式パーテーション）

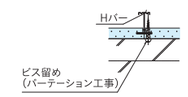
押え金具使用の場合



Hバーに直留めの場合



パーテーション側面図



ライン天井(落下低減天井)改修工事対応

新築および既存のライン天井でも地震時の天井落下を低減することができます。

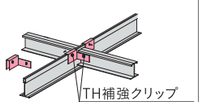
※落下低減補強は、定量的な耐震性能は求めず部材の補強を行います。壁際等で損傷が生じる可能性が有ります。

天井対策

対策 1

TバーとHバー接続部の補強

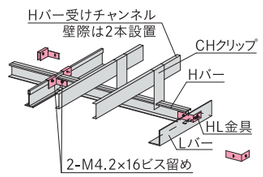
・TH補強クリップを使用しビス固定



対策 2

HバーとLバーの補強

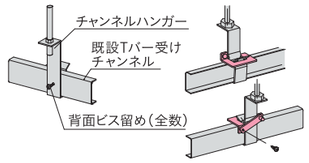
・TH補強クリップ、HL金具を使用しビス固定



対策 3

チャンネルハンガーの補強

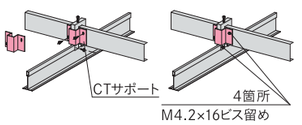
・チャンネルハンガーの補強　・ハンガーロックによる場合



対策 4

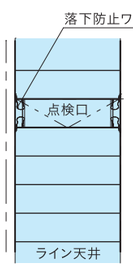
CTクリップの補強

・CTサポートによりCTクリップの開き、滑りを抑える
・CTクリップとTバーをビス留めしTバー方向滑りを抑える

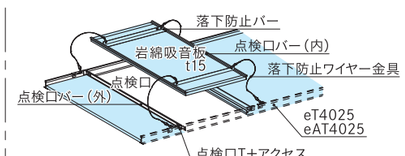


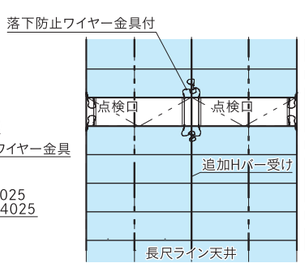
点検口対策

点検口に落下防止ワイヤーを取り付け、点検口の落下を防ぎます。

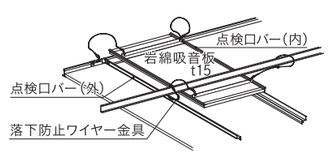


■(例 1) Tバーを Tバーに接続





■(例 2) Tバーを C38 に接続



システム天井　特許登録済

コリッド天井

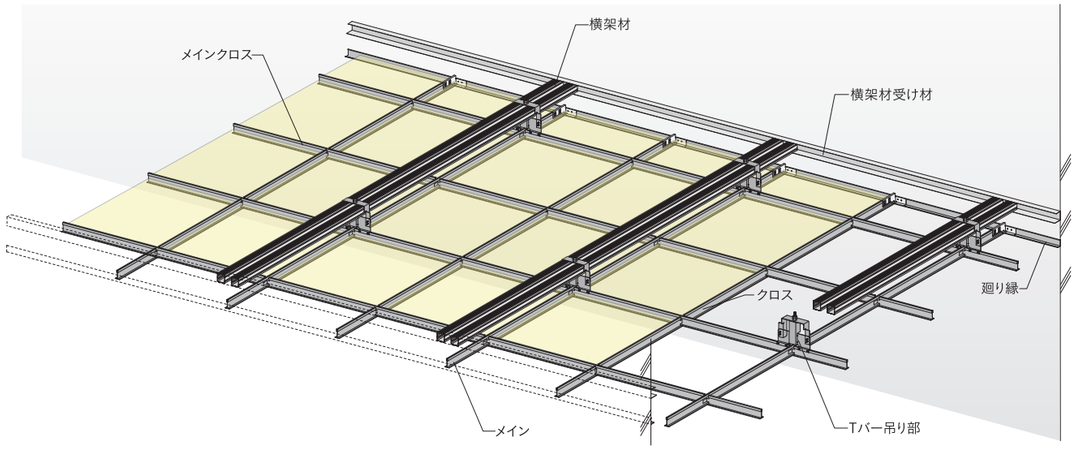
廊下=コリドー　グリッドシステム天井
corridor + grid system

天井裏設備が多く、天井の吊りボルトが設置しづらい廊下の天井に最適です。

主な用途　病院及び老健施設の廊下、他

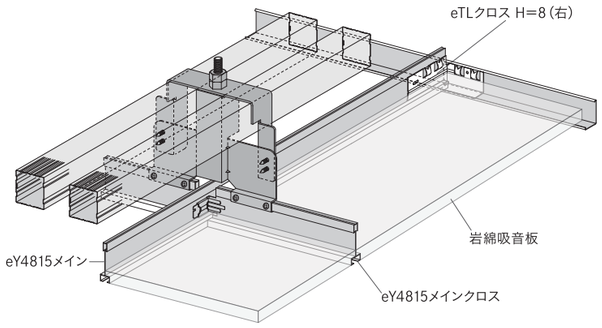
吊りボルトを使用せず、横架材から直にTバーを吊るため、天井裏設備に影響されません。
仕上げ材が取り外し可能なため、新たな点検口の設置が不要です。性能確認試験の結果から耐震性を考慮した提案が可能です。

天井姿図



仕様の特徴

岩綿吸音板を仕上げ材とする工法です。
一般的なグリッドシステムと同様の意匠で設計可能です。





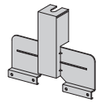
部材一覧

各パーツの納期等は、別途お問い合わせください。

使用部材

単位：mm

ハンガー補強金具
受注生産品



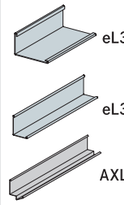
AX-SHITA（S）

SQ 直付吊り金具
受注生産品



AX-SHITAカバー（40）
AX-SHITAカバー（45）

廻り縁



eL3520
eL3025
AXLL3032

廻り縁ジョイント



20Lバーストレート J-eL3520（ツメ）
35Lバーストレート J-eL3520（ビス）※
25Lバーストレート J-eL3025（ツメ）
30Lバーストレート J-eL3025（ビス）※
AXLL-ストレートジョイント

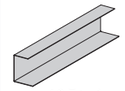


20Lバー入隅 J-eL3520（ツメ）
35Lバー入隅 J-eL3520（ビス）※
25Lバー入隅 J-eL3025（ツメ）
30Lバー入隅 J-eL3025（ビス）※
AXLL-入隅ジョイント



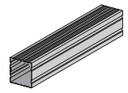
20Lバー出隅 J-eL3520（ツメ）
35Lバー出隅 J-eL3520（ビス）※
25Lバー出隅 J-eL3025（ツメ）
30Lバー出隅 J-eL3025（ビス）※
AXLL-出隅ジョイント

横架材受け材



40ランナー
65ランナー

横架材

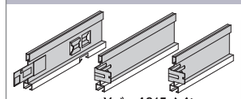


SQ-BAR4040
SQ-BAR4565

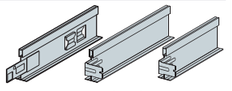
※受注生産品

コリッド（ロック）

Tバー



eYバー4815メイン
eYバー4815メインクロス
eYバー4815クロス



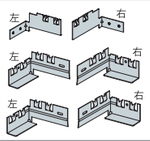
eTバー4015メイン
eTバー4015メインクロス
eTバー4015クロス

ハンガー
受注生産品



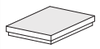
直吊りハンガー（6mm用）ボルト付

廻り縁ジョイント



eTLクロス H=8（30-35兼用ビス）左、右
受注生産品
20eTLクロス左、右 H=8-eL3025（ツメ）
25eTLクロス左、右 H=8-eL3025（ツメ）

仕上げ材



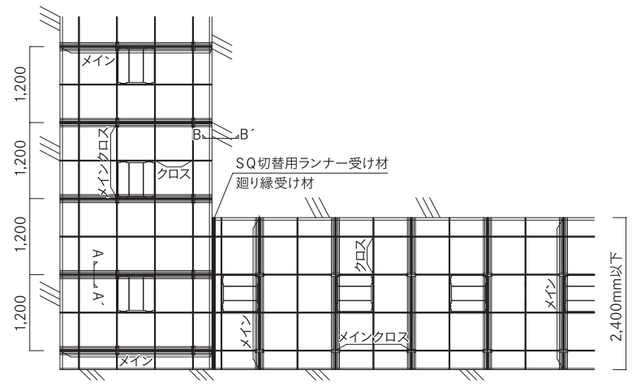
ソーラトン
グリッドUL7
Kロック

納まり図

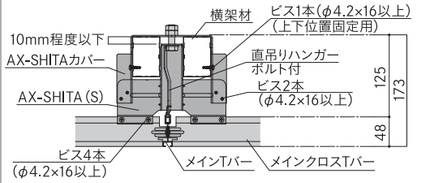
標準図をご用意しておりますので、詳細は当社ホームページをご参照ください。

単位：mm

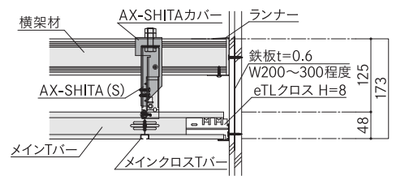
平面図



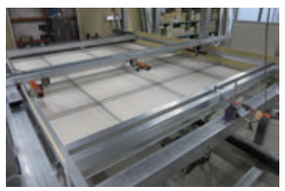
A-A´ 断面詳細図



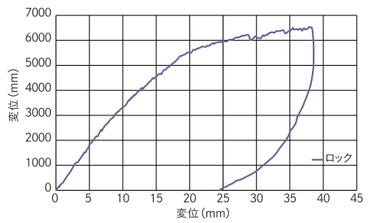
B-B´ 断面詳細図



性能確認試験結果



試験風景



Tバー直吊り補強部許容耐力　500N

試験体仕様

試験体寸法
2100（廊下幅方向）×2400（廊下奥行き方向）

使用部材
SQバー　：SQ-BAR4565
Tバー　：eY4815
グリッド：□600

試験方法
加力方法：一方向載荷
加力方向：SQバー直交方向
（廊下奥行き方向）

【計画上の注意】
・廊下制限幅：2400mm以下　制限範囲外の廊下幅のご計画の場合には別途ご相談ください。
・躯体壁ならびに上下躯体にランナーを設置した間仕切り壁に囲まれた廊下でご計画ください。
・廊下にシャッターボックス、間接照明等がある場合には壁、もしくはそれに該当する支持構造体をご計画ください。
・ケーブルラック等天井裏設備の設置レベルをSQバーより上にご計画ください。
・詳細は標準図、標準施工要領書をご参照ください。

システム天井　特許登録済

ボルトレス・ライン®

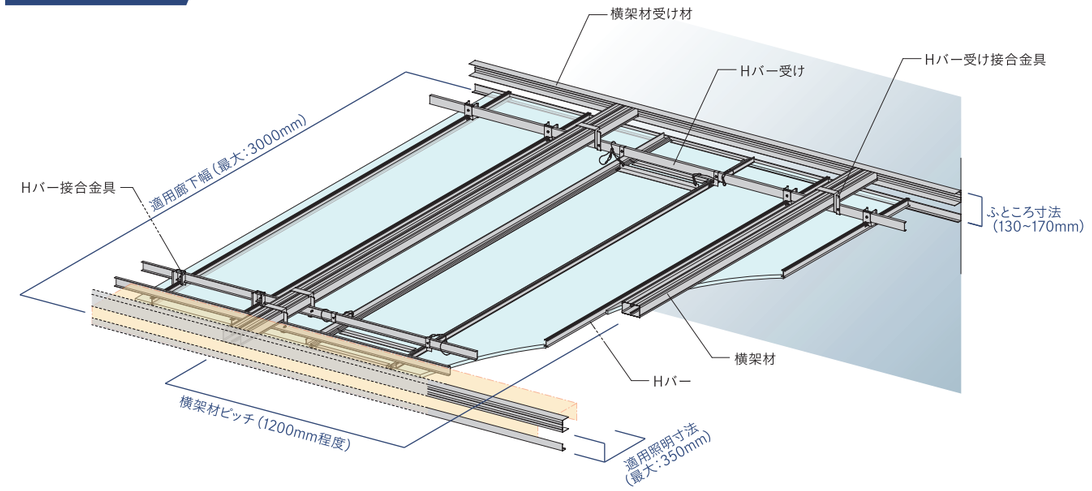
吊りボルト、ブレースがいらない廊下対応の耐震天井

設備機器等に制約されず、廊下に耐震天井の構成が可能です。

主な用途　オフィスの廊下、他

ライン天井同様の、目地のないプレーンな意匠で仕上げることができます。最小130mmの高さで構成できるため、ふところが狭い箇所でも使用できます。精緻な耐震研究により、様々な状況に応じた耐震設計が可能です。

天井姿図

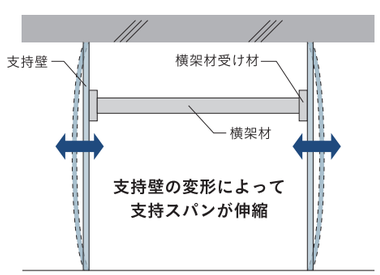


耐震性能（支持壁に対する追従性能）

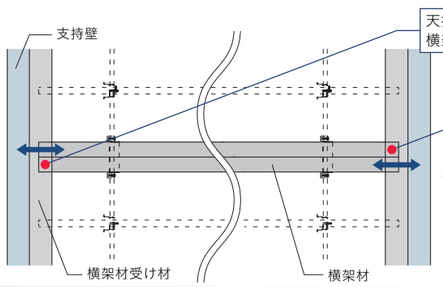
横架材を２本抱き合わせて天井を支持することにより、鉛直・水平に対する剛性を高め、壁の面外変形に対する追従性を確保しています。地震に対する安全性の高い工法です。

日本建築学会大会にて研究成果を論文発表しています
・壁支持システム天井の耐震性に関する研究（2019年、2020年発表）

支持壁の変形例



天井平面図



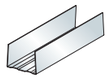
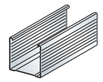
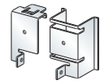
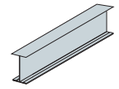
横架材はそれぞれ片側の支持壁にのみ固定され、逆側端部はフリーな状態のため、壁の変形に合わせてスライドし支持スパンの伸縮に追従可能

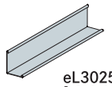
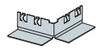
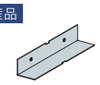
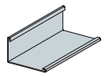
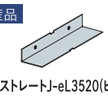
※地震等で天井に生じる慣性力を壁に伝達させる工法のため、壁の安全性を別途確認する必要があります。

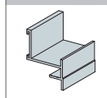
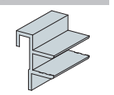
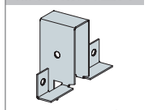
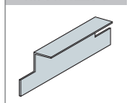
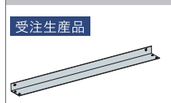
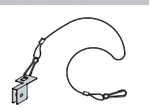
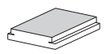
部材一覧

※1　廊下幅が2400mmを超える場合は、別途検討によりサイズが異なる場合があります。詳細は関連パーツ一覧をご覧ください。

単位：mm

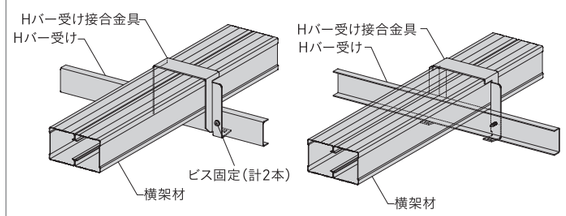
横架材受け材	横架材	Hバー受け	Hバー受けジョイント	H バー受け接合金具	H バー接合金具	H バー
						
ランナー[t0.8]※1	スタッド[t0.8]※1	CC-19	CC-19用ジョイント	ラインホルダーSC※1	ラインクリップCH	H バー30

廻り縁	方向	ストレートジョイント	出隅ジョイント	入隅ジョイント
 eL3025 [t0.6、L3200]	 25使い	 25Lバーストレート J-eL3025（ツメ）[t0.8]	 25Lバー出隅J-eL3025（ツメ）[t0.8]	 25Lバー入隅J-eL3025（ツメ）[t0.8]
	 30使い	受注生産品  30Lバーストレート J-eL3025（ビス）[t0.8]	受注生産品  30Lバー出隅J-eL3025（ビス）[t0.8]	受注生産品  30Lバー入隅J-eL3025（ビス）[t0.8]
 eL3520 [t0.6、L3200]	 20使い	 20Lバーストレート J-eL3520（ツメ）[t0.8]	 20Lバー出隅J-eL3520（ツメ）[t0.8]	 20Lバー入隅J-eL3520（ツメ）[t0.8]
	 35使い	受注生産品  35Lバーストレート J-eL3520（ビス）[t0.8]	受注生産品  35Lバー出隅J-eL3520（ビス）[t0.8]	受注生産品  35Lバー入隅J-eL3520（ビス）[t0.8]

点検口バー	点検口接合金具	点検口金具	ライン落下低減対策金具	仕上げ材	セルフドリリングビス
 点検口バー（外） eAA3831o　  点検口バー（内） eAA2818I	 点検口クリップ	 点検口小口L=394	受注生産品  ライン点検口落下防止　  落下防止ワイヤー 金具付	 岩綿吸音板	 KIRII耐震ビス （PAN:4.2x16以上）

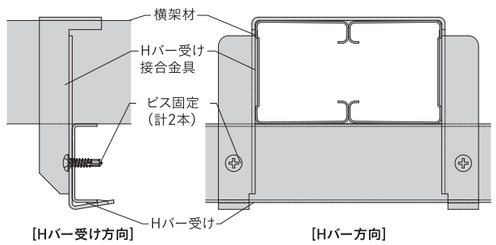
納まり図（クリップ組み合わせ図）

Hバー受け接合金具（ラインホルダー SC）斜視図



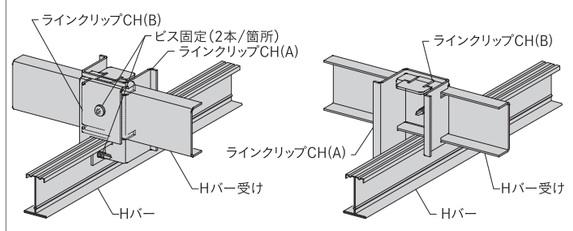
[Hバー受け 背側]　[Hバー受け 腹側]

Hバー受け接合金具（ラインホルダー SC）断面図



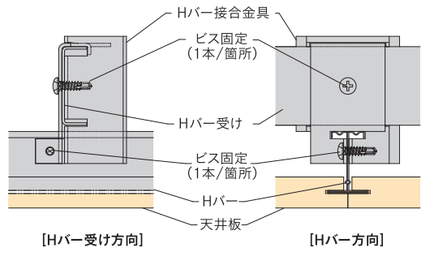
[Hバー受け方向]　[Hバー方向]

H バー接合金具（ラインクリップ CH）斜視図



[Hバー受け 背側]　[Hバー受け 腹側]

H バー接合金具（ラインクリップ CH）断面図



[Hバー受け方向]　[Hバー方向]

※Hバー接合金具のビス固定（計2本/箇所）は、Hバー3本以下ごとに行ってください。

memo

関連パーツ一覧

パーツ一覧
目次

吊り材 21
吊りボルト
3/8”（3分）吊りボルト・3/8”ナット

システム天井部材 22-29
ハンガー
eTバー直吊りハンガー6mm用
eTバー直吊りハンガー7mm用
パイプハンガーⅡ

CTハンガー
CTハンガーH=0左、右
CTハンガーH=20アキ左、右
CTハンガーH=38アキ左、右
CTハンガーH=58アキ左、右
CTハンガー自在 H=38（6mm用）

クリップ
CTクリップH=0
CTクリップH=38
THクリップ4030
CHクリップH=41

スペーサー
CTクリップ用Sスペーサー
CTクリップ用W50GTKスペーサー

eTLクロス
eTLクロスⅡH=0左、右
eTLクロスH=8（30-35兼用ビス）左、右
20eTLクロス左、右 H=8-eL3520(ツメ)
25eTLクロス左、右 H=8-eL3025(ツメ)

クロス金具
eTTクロス金具Ⅱ
eTYクロスH=8左、右

HL金具
HL金具

ジョイント補強金具
pachi

Hバー
Hバー30

Lバージョイント
20LバーストレートJ-eL3520(ツメ)
20Lバー出隅J-eL3520（ツメ）
20Lバー入隅J-eL3520(ツメ)
35LバーストレートJ-eL3520(ビス)
35Lバー出隅J-eL3520(ビス)
35Lバー入隅J-eL3520(ビス)
30LバーストレートJ-eL3025(ビス)
30Lバー出隅J-eL3025(ビス)
30Lバー入隅J-eL3025(ビス)
25LバーストレートJ-eL3025(ツメ)
25Lバー出隅J-eL3025(ツメ)
25Lバー入隅J-eL3025(ツメ)

AXLLジョイント
AXLL-3032用 ストレートジョイント
AXLL-3032用 出隅ジョイント
AXLL-3032用 入隅ジョイント

Tバージョイント
TバーストレートジョイントⅡ
TバークロスジョイントⅡ

アルミTバージョイント
TバーストレートジョイントⅡ（アルミ用）
TバークロスジョイントⅡ（アルミ用）

コーナー
アルミ下がりコーナー

ブレース下部金具
ブレース取付金具下（イーグル）
ブレース取付金具下（イーグルクロス）
直吊りクロス

システム天井バー材 21-22
Tバー
eTバー4025メイン
eTバー4015メイン
eTバー4025メインクロス
eTバー4015メインクロス
eTバー4025クロス
eTバー4015クロス
eTバー4025ストレート

Yバー
eYバー4815メイン
eYバー4815メインクロス
eYバー4815クロス

アルミTバー
アルミTバーeAT4025
アルミTバーeAT4050

チャンネル直交金具
チャンネル直交金具システム用

点検口金具
点検口T+アクセス左、右
点検口C38+アクセス
点検口小口L=394
巾止め金具W=50

点検口バー
点検口バー（外）eAA3831o
点検口バー（内）eAA2818I

パーテーション金具
パーテーション金具 eT4015用 H=5.3
パーテーション金具 eY4815用Ⅱ
パーテーション金具 eY4815用Ⅲ
パーテーション金具 eT4025用
パーテーション用Mバー押さえ金具（C-38）
グリッド用Mバー押さえ金具

クロス孔塞ぎ
クロス孔塞ぎ

ゴムスポンジ
プッシュバックピース

仕上げ材押さえ
岩綿板押さえ（タコ）
グラスウール押え金具
廻り縁イタオサエ
メッシュオサエスチール

ライン落下低減対策金具
TH補強クリップ　右、左
CTサポート
ライン点検口落下防止
落下防止ワイヤー金具付

カシメ工具
カシメ工具

システム天井見切り 30
見切り
eL3520
eL3025
アルミLバーeAL3520
AXLL3032

ハンガー 30
JISハンガー
CC-19用ハンガー、CC-25用ハンガー

耐震ハンガー
RPハンガー
RPフリーハンガー

野縁受け 31
JIS野縁受け
CC-19

野縁 31
JIS野縁
CS-19

野縁受けジョイント 31
JISジョイント
CC-19用ジョイント

野縁ジョイント 31
JISジョイント
CS-19用ジョイント

クリップ 32
JISクリップ
CS-19用クリップ

斜め部材（ブレース） 32
チャンネル
CC-19
CC-25
C-40×20×1.6
C-40×20×2.3

リップ付チャンネル
AS-25×19×5×1.0
AS-40×20×7×1.0
AS-40×20×10×1.6
AS-65×30×7×1.0
AS-60×30×10×1.6

斜め部材（ブレース）上部取付金具 32-33
斜め部材（ブレース）上部取付金具
UE-box
BKGスライドⅡ
ブレース金具KF

斜め部材（ブレース）上部取付金具（キャッチャーボルト）
万能キャッチャーボルト70
キャッチャーボルト
ブレースエッジボルト

斜め部材（ブレース）下部取付金具 33
斜め部材（ブレース）下部取付金具
ブレース金具RP

耐震補強金具 33
ハンガーロック
ハンガーロック

圧縮補強材取付金具 34
チャンネルキャップ
チャンネルキャップ
チャンネルキャップ（AS-25用）

コリッド天井部材 34-35
ハンガー
直吊りハンガー(6mm用)ボルト付

ハンガー補強金具
AX-SHITA(S)

SQ直付吊り金具
AX-SHITAカバー

SQ-BAR
SQ-BAR4040
SQ-BAR4565

SQランナー
SQ-ランナー40
SQ-ランナー65

ボルトレス・ライン®部材 35-36
横架材受け材
ランナー

横架材
スタッド

Hバー受け接合金具
ラインホルダーSC

Hバー接合金具
ラインクリップCH

点検口接合金具
点検口クリップ

吊り材

吊りボルト

主な使用工法
・耐震Power eグリッド
・耐震Power eクロス
その他吊り天井工法全般

3/8"(3分)吊りボルト・3/8"ナット

JIS規格品



材質
JIS G 3505
軟鋼線材　同等以上

【防錆処理】
JIS H 8610に規定する1級以上、
JIS H 8625に規定する1級CM1A以上

システム天井バー材

Tバー

材料規格
JIS G 3302
溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
SGCC 一般用
カラー鋼板

防錆処理　JIS G 3302 Z12
カラー鋼板 塗装膜厚20μ(白色)

主な使用工法
・耐震Power eグリッド
・耐震Power eクロス
他

eTバー4025メイン

受注生産品



入数：20本

eTバー4015メイン



ラインアップ:定尺
600グリッド用：L=3600
640グリッド用：L=3200

入数：20本

eTバー4025メインクロス

受注生産品



入数：25本

eTバー4015メインクロス



ラインアップ:定尺
600グリッド用:L=1200
640グリッド用:L=1280

入数：40本

eTバー4025クロス

受注生産品



入数：25本

eTバー4015クロス

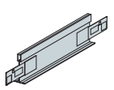


ラインアップ:定尺
600グリッド用：L=600
640グリッド用：L=640

入数：40本

eTバー4025ストレート

受注生産品



定尺：L=3200
【主な使用工法】
eライン

入数：20本

システム天井バー材

Yバー

材料規格
JIS G 3302
溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
SGCC 一般用
カラー鋼板

防錆処理　JIS G 3302 Z12
カラー鋼板 塗装膜厚20μ(白色)

主な使用工法
・耐震Power eグリッド
・コリッド天井
他

eYバー4815メイン



ラインアップ:定尺
600グリッド用:L=3600
640グリッド用:L=3200

入数：20本

eYバー4815メインクロス



ラインアップ:定尺
600グリッド用:L=1200
640グリッド用:L=1280

入数：30本

eYバー4815クロス



ラインアップ:定尺
600グリッド用:L=600
640グリッド用:L=640

入数：30本

アルミTバー

主な使用工法
・耐震Power eクロス
他

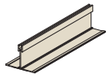
アルミTバーeAT4025



定尺
3200mm
3600mm

入数：20本

アルミTバーeAT4050



入数：12本

システム天井部材

ハンガー

材料規格
JIS G 3302
溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
SGHC 一般用

防錆処理　めっきの両面付着量：Z12

主な使用工法
・耐震Power eグリッド
他

eTバー直吊りハンガー6mm用



入数：250個

対象組合せパーツ
(対象Tバー)
eT4015
eY4815

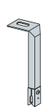
eTバー直吊りハンガー7mm用



入数：250個

対象組合せパーツ
(対象Tバー)
eT4025
eAT4025

パイプハンガーII



入数：250個

対象組合せパーツ
(対象Tバー)
eT4015
eY4815

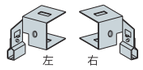
CTハンガー

材料規格
JIS G 3302
溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
SGCC 一般用
防錆処理 めっきの両面付着量：Z12

主な使用工法
・耐震Power eクロス
・eライン
他

CTハンガーH=0 左、右

受注生産品



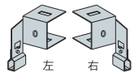
入数：200個

対象組合せパーツ：（対象Tバー）eT4025 eAT4025

【使用方法】
CC-19とTバーを固定する金具

CTハンガーH=20 アキ左、右

受注生産品



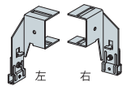
入数：200個

対象組合せパーツ：（対象Tバー）eT4025 eAT4025

【使用方法】
CC-19とTバーを固定する金具

CTハンガーH=38 アキ左、右

受注生産品



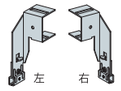
入数：170個

対象組合せパーツ：（対象Tバー）eT4025 eAT4025

【使用方法】
CC-19とTバーを固定する金具

CTハンガーH=58 アキ左、右

受注生産品



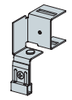
入数：120個

対象組合せパーツ：（対象Tバー）eT4025 eAT4025

【使用方法】
CC-19とTバーを固定する金具

CTハンガー自在 H=38（6mm用）

受注生産品



【使用方法】
CC-19とTバーを固定する金具

クリップ

材料規格
JIS G 3302
溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
SGCC 一般用
防錆処理 めっきの両面付着量：Z12

主な使用工法
・耐震Power eグリッド
他

CTクリップH=0



入数：400個

【使用方法】
CC-19とTバーを直に交差させTバーを吊る金具

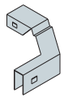
CTクリップH=38



入数：200個

【使用方法】
CC-19とTバーを38mm開けて交差させTバーを吊る金具
CTクリップ用スペーサーと共に使用する金具

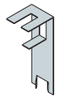
THクリップ4030



入数：500個

【使用方法】
TバーとHバーを結合する金具

CHクリップH=41



入数：300個

【使用方法】
CC-19とHバーを固定する金具

スペーサー

材料規格
JIS G 3302
溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
SGCC 一般用
防錆処理 めっきの両面付着量：Z12

主な使用工法
・耐震Power eグリッド
・eライン
他

CTクリップ用 Sスペーサー



入数：1200個

【使用方法】
CC-19とTバーを38mm開けて交差させTバーを吊る金具用のスペーサー
CTクリップ用H=38と共に使用する金具

CTクリップ用 W50GTKスペーサー



入数：600個

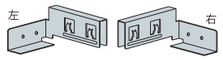
【使用方法】
Wライン工法時にCTクリップと合わせて使用する金具

eTLクロス

材料規格
JIS G 3302
溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
SGCC 一般用
防錆処理 めっきの両面付着量：Z12

主な使用工法
・耐震Power eグリッド
・耐震Power eクロス
他

eTLクロスⅡH=0 左、右

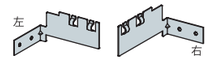


入数：150個

対象組合せパーツ：（対象Tバー）eT4025 eT4015 eY4815
（対象Lバー）eL3025（25面）eL3520（20面）

eTLクロスH=8 （30-35兼用ビス）左、右

受注生産品

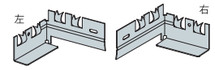


入数：400個

対象組合せパーツ：（対象Tバー）eT4015 eY4815
（対象Lバー）eL3025（30面）eL3520（35面）

【使用方法】
対象Tバーと廻り縁のLバーを結合する金具

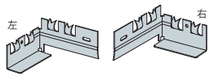
20eTLクロス左、右 H=8-eL3520（ツメ）



入数：250個

対象組合せパーツ：（対象Tバー）eT4015 eY4815
（対象Lバー）eL3520（20面）

25eTLクロス左、右 H=8-eL3025（ツメ）



入数：250個

対象組合せパーツ：（対象Tバー）eT4015 eY4815
（対象Lバー）eL3025（25面）

クロス金具

材料規格
JIS G 3302
溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
SGCC 一般用
防錆処理 めっきの両面付着量：Z12

主な使用工法
・耐震Power eグリッド
・耐震Power eクロス
他

eTTクロス金具Ⅱ



入数：150個

【使用方法】
TバーとTバーを直交して結合する金具

eTYクロスH=8左、右



入数：150個

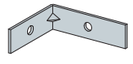
【使用方法】
eY4815とeTバーを結合する金具

HL金具

材料規格
JIS G 3302
溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
SGCC 一般用

主な使用工法
・eライン
他

HL金具

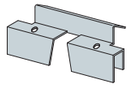


ジョイント補強金具

材料規格
JIS G 3302
溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
SGCC 一般用
防錆処理 めっきの両面付着量：Z12

主な使用工法
・耐震Power eグリッド
他

pachi

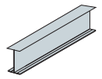


【使用方法】
Tバーのジョイント部分を補強するパーツ

Hバー

材料規格	主な使用工法
JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 SGCC 一般用 防錆処理 めっきの両面付着量：Z12	・eライン ・ボルトレス・ライン® 他

Hバー30



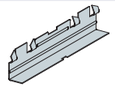
定尺	入数
1800 2200 3000	10本

【使用方法】
岩綿吸音板同士を接続するバー

Lバージョイント

材料規格	主な使用工法
JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 SGCC 一般用 防錆処理 めっきの両面付着量：Z12	・耐震Power eグリッド ・ボルトレス・ライン® 他

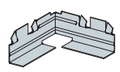
20Lバーストレート J-eL3520（ツメ）



入数	対象Lバー
500個	eL3520（20面）

【使用方法】
廻り縁のLバーをストレートに結合する金具

20Lバー入隅 J-eL3520（ツメ）

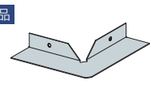


入数	対象Lバー
300個	eL3520（20面）

【使用方法】
廻り縁のLバーを入隅に結合する金具

35Lバー出隅 J-eL3520（ビス）

受注生産品

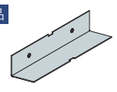


入数	対象Lバー
200個	eL3520（35面）

【使用方法】
廻り縁のLバーを出隅で結合する金具

30Lバーストレート J-eL3025（ビス）

受注生産品

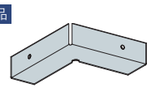


入数	対象Lバー
500個	eL3025（30面）

【使用方法】
廻り縁のLバーをストレートで結合する金具

30Lバー入隅 J-eL3025（ビス）

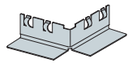
受注生産品



入数	対象Lバー
200個	eL3025（30面）

【使用方法】
廻り縁のLバーを入隅で結合する金具

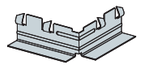
25Lバー出隅 J-eL3025（ツメ）



入数	対象Lバー
250個	eL3025（25面）

【使用方法】
廻り縁のLバーを出隅で結合する金具

20Lバー出隅 J-eL3520（ツメ）

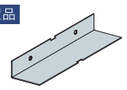


入数	対象Lバー
250個	eL3520（20面）

【使用方法】
廻り縁のLバーを出隅に結合する金具

35Lバーストレート J-eL3520（ビス）

受注生産品

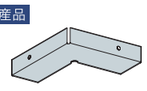


入数	対象Lバー
500個	eL3520（35面）

【使用方法】
廻り縁のLバーをストレートで結合する金具

35Lバー入隅 J-eL3520（ビス）

受注生産品

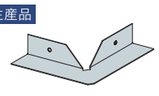


入数	対象Lバー
200個	eL3520（35面）

【使用方法】
廻り縁のLバーを入隅で結合する金具

30Lバー出隅 J-eL3025（ビス）

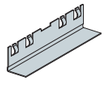
受注生産品



入数	対象Lバー
200個	eL3025（30面）

【使用方法】
廻り縁のLバーを出隅で結合する金具

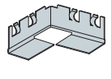
25Lバーストレート J-eL3025（ツメ）



入数	対象Lバー
500個	eL3025（25面）

【使用方法】
廻り縁のLバーをストレートで結合する金具

25Lバー入隅 J-eL3025（ツメ）



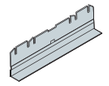
入数	対象Lバー
300個	eL3025（25面）

【使用方法】
廻り縁のLバーを入隅で結合する金具

AXLLジョイント

材料規格	主な使用工法
JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 SGCC 一般用 防錆処理 めっきの両面付着量：Z12	・耐震Power eグリッド 他

AXLL-3032用 ストレートジョイント



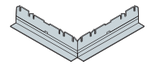
入数
400個

AXLL-3032用 入隅ジョイント



入数
300個

AXLL-3032用 出隅ジョイント

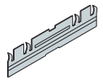


入数
200個

Tバージョイント

材料規格	主な使用工法
JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 SGCC 一般用 防錆処理 めっきの両面付着量：Z12	・耐震Power eグリッド 他

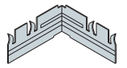
Tバーストレートジョイント II



ラインアップ	入数
eY4815用 eT4015用	500個

【注記・その他】
※eT4025、eT4020に使用する場合は計4ヶ所でビス固定

Tバークロスジョイント II



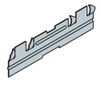
入数
300個

【注記・その他】
※eT4025、eT4020に使用する場合は計4ヶ所でビス固定

アルミTバージョイント

主な使用工法
・耐震Power eクロス 他

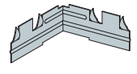
Tバーストレートジョイント II（アルミ用）



入数
500個

【使用方法】
・TバーとTバーをストレートにジョイントする金具
・eAT4025、eAT4050兼用

Tバークロスジョイント II（アルミ用）



入数
300個

【使用方法】
・TバーとTバーを交差して結合する金具
・eAT4025、eAT4050兼用

コーナー

主な使用工法
・耐震Power eグリッド
他

アルミ下がりコーナー

受注生産品



定尺
3000mm

ブレース下部金具

材料規格
JIS G 3302
溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
SGHC 一般用
防錆処理 めっきの両面付着量：Z12

主な使用工法
・耐震Power eグリッド
他

ブレース取付金具下（イーグル）



入数
80個

【使用方法】
ブレース下部とTバー及び吊りボルトを接続する金具

ブレース取付金具下（イーグルクロス）

PAT.



入数
50個

【使用方法】
イーグルと合わせて使用する事により4本1組のブレース下部を1箇所に設置できる金具

直吊りクロス

入数	材質/めっき厚
500個	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 SGCC 一般用 【防錆処理】 めっきの両面付着量：Z12

【使用方法】
eグリッドB用　ブレース下部取付金具

チャンネル直交金具

材料規格
JIS G 3302
溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
SGCC 一般用
防錆処理 めっきの両面付着量：Z12

主な使用工法
・eライン

チャンネル直交金具システム用

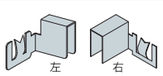


入数
250個

点検口金具

主な使用工法
・eライン
・ボルトレス・ライン®

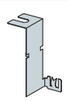
点検口T+アクセス左、右



入数	材質/めっき厚
1500個	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 SGCC 一般用 【防錆処理】 めっきの両面付着量：Z12

【使用方法】
Tバーと点検口バー（外）を結合する金具

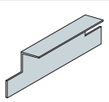
点検口C38+アクセス



入数	材質/めっき厚
200個	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 SGCC 一般用 【防錆処理】 めっきの両面付着量：Z12

【使用方法】
CC-19と点検口バー（外）を結合する金具

点検口小口L=394



入数	材質
500個	アルミ押出形材 A6063S-T5

【使用方法】
分割点検口に使用する金具

巾止め金具W=50



入数	材質
350個	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 SGCC 一般用

【使用方法】
Wライン工法時に使用する金具

点検口バー

材料規格
アルミ押出形材 A6063S-T5

主な使用工法
・eライン
・ボルトレス・ライン®

点検口バー（外）eAA3831o



定尺	入数
3200mm	20本

【使用方法】
点検口外枠として使用するバー

点検口バー（内）eAA2818 I



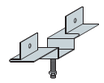
定尺	入数
3200mm	30本

【使用方法】
点検口内枠として使用するバー

パーテーション金具

主な使用工法
・耐震Power eグリッド
・eライン
他

パーテーション金具 eT4015用 H=5.3



入数	材質
500個	SUS304

【使用方法】
パーテーションの上側ランナーをTバーに固定する金具

パーテーション金具 eY4815用II



入数	材質/めっき厚
1000個	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 SGCC 一般用 【防錆処理】 めっきの両面付着量：Z12

【使用方法】
パーテーションの上側ランナーをTバーに固定する金具

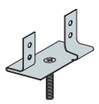
パーテーション金具 eY4815用III



入数	材質/めっき厚
500個	JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 SGCC 一般用 【防錆処理】 めっきの両面付着量：Z12

【使用方法】
パーテーションの上側ランナーをTバーに固定する金具

パーテーション金具 eT4025用



入数	材質
500個	SUS304

【使用方法】
パーテーションの上側ランナーをTバーに固定する金具

パーテーション用 Mバー押さえ金具（C-38）

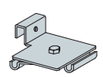
受注生産品



【使用方法】
パーテーション用下地MバーとC-38を固定する金具

グリッド用 Mバー押さえ金具

受注生産品
PAT.P



【使用方法】
軽量な設備機器の留付け用MバーとTバーを固定する金具

クロス孔塞ぎ

主な使用工法
・耐震Power eグリッド

クロス孔塞ぎ



入数	材質
250個	EPDM

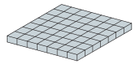
【使用方法】
eY4815のカラー部切欠部を塞ぐゴム

ゴムスポンジ

主な使用工法
・耐震Power eグリッド

プッシュバックピース

サイズ	入数	材質
t15×23×23	黒49個（7×7列）/シート	天然ゴム



仕上げ材押さえ

主な使用工法
・耐震Power eグリッド
・耐震Power eクロス
他

岩綿板押さえ（タコ）

受注生産品

入数	材質
800個	SUS バネ鋼



【使用方法】
岩綿吸音板の浮き上がりを押さえる金具

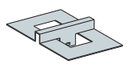
廻り縁イタオサエ

入数	材質
500個	SUS バネ鋼

【使用方法】
岩綿吸音板の浮き上がりを押さえる金具
eL3025を25mm見付で設置する場合に使用可能

グラスウール押え金具

受注生産品



【使用方法】
グラスウールの浮き上がりを押さえる金具

メッシュオサエスチール

入数
800個

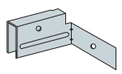
【使用方法】
メッシュの落下防止として使用する金具

ライン落下低減対策金具

主な使用工法
・eライン
・ボルトレス・ライン®

TH補強クリップ　右、左

入数
500個



【使用方法】
TバーとHバーをビス固定する金具

CTサポート

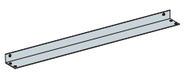
入数
500個



ライン点検口落下防止

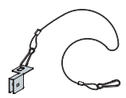
受注生産品

定尺
394mm



落下防止ワイヤー金具付

定尺
400mm



カシメ工具

主な使用工法
・耐震Power eグリッド

カシメ工具

受注生産品



【使用方法】
各ジョイント金具の爪をかしめる工具
eYバーでも下からかしめる事ができます

見切り

主な使用工法
・耐震Power eグリッド
・耐震Power eクロス
他

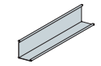
eL3520

定尺	入数	材質
3200mm	25本	カラー鋼板



eL3025

定尺	入数	材質
3200mm	30本	カラー鋼板



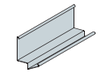
アルミLバーeAL3520

定尺	入数	材質
3200mm	20本	アルミ押出形材 A6063S-T5



AXLL3032

入数	材質
20本	カラー鋼板



JISハンガー

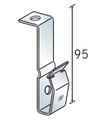
JIS規格品

材料規格
附属金物　JIS G 3302
溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
SGCC 一般用
SGHC 一般用
防錆処理　めっきの両面付着量:Z12

主な使用工法
・耐震Power eグリッド
他

CC-19用ハンガー、CC-25用ハンガー

入数	板厚
300個	2.0mm



【注記・その他】
CC-19用、CC-25用共用
※通常使用時はビス留め不要

耐震ハンガー

材料規格
JIS G 3302
溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
SGCC 一般用
SGHC 一般用
防錆処理　めっきの両面付着量:Z12

主な使用工法
・耐震Power eクロス
他

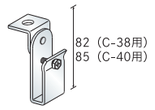
RPハンガー

ラインアップ:入数	板厚
3分用（C-38）　:120個 3分用（C-40×20）:100個 4分用（C-38）　:120個 4分用（C-40×20）:100個	3.2mm



RPフリーハンガー

ラインアップ:入数	板厚
3分用（C-38）　:100個 3分用（C-40×20）:100個 4分用（C-38）　:100個 4分用（C-40×20）:100個	3.2mm

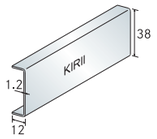


野縁受け

JIS野縁受け　JIS規格品

材料規格
本体　JIS G 3302
溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
SGCC 一般用
防錆処理　めっきの両面付着量:Z12

主な使用工法
・耐震Power eグリッド
・耐震Power eクロス
他

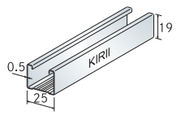
CC-19	サイズ	定尺	板厚
	C-38×12×1.2	4000mm 5000mm	1.2mm

野縁

JIS野縁　JIS規格品

材料規格
本体　JIS G 3302
溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
SGCC 一般用
防錆処理　めっきの両面付着量:Z12

主な使用工法
・耐震Power eクロス
他

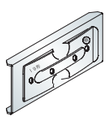
CS-19	サイズ	定尺	板厚
	19×25×0.5	4000mm 5000mm	0.5mm

野縁受けジョイント

JISジョイント　JIS規格品

材料規格
附属金物　JIS G 3302
溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
SGCC 一般用
防錆処理　めっきの両面付着量:Z12

主な使用工法
・耐震Power eグリッド
・耐震Power eクロス
他

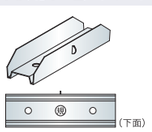
CC-19用ジョイント	入数	板厚
	300個	1.0mm

野縁ジョイント

JISジョイント　JIS規格品

材料規格
附属金物　JIS G 3302
溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
SGCC 一般用
防錆処理　めっきの両面付着量:Z12

主な使用工法
・耐震Power eクロス
他

CS-19用ジョイント	入数	板厚
	400個	0.5mm

クリップ

JISクリップ　JIS規格品

材料規格
本体・附属金物　JIS G 3302
溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
SGCC 一般用
防錆処理　めっきの両面付着量:Z12

主な使用工法
・耐震Power eクロス
他

CS-19用クリップ	入数	板厚
	1000個	0.6mm

斜め部材（ブレース）

斜め部材（ブレース）

※斜め部材（ブレース）は個別の設計が必要です。
※斜め部材（ブレース）の負担面積は斜め部材（ブレース）の座屈耐力によって変わります。

主な使用工法
・耐震Power eグリッド
・耐震Power eクロス
他

チャンネル

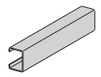
ラインアップ



品名	サイズ
CC-19	38×12×1.2
CC-25	38×12×1.6
C-40×20×1.6	40×20×1.6
C-40×20×2.3	40×20×2.3

リップ付チャンネル

ラインアップ

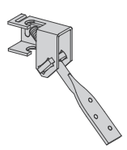


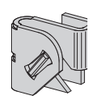
品名	サイズ
AS-25×19×5×1.0	25×19×5×1.0
AS-40×20×7×1.0	40×20×7×1.0
AS-40×20×10×1.6	40×20×10×1.6
AS-65×30×7×1.0	65×30×7×1.0
AS-60×30×10×1.6	60×30×10×1.6

斜め部材（ブレース）上部取付金具

斜め部材（ブレース）上部取付金具

主な使用工法
・耐震Power eグリッド
・耐震Power eクロス
他

UE-box	適用角度	入数
PAT. 	30°〜60°	100個

BKGスライドII	適用角度	対象組合せパーツ
PAT. 	30°〜60°	万能キャッチャーボルト70 ブレースエッジボルト

ブレース金具KF	適用角度	入数
	15°〜60°	100個

【注記・その他】
※天井吊り元での取付作業が必要となります。

【施工動画】
https://www.kirii.co.jp/movie/

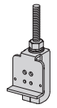
斜め部材（ブレース）上部取付金具

斜め部材（ブレース）上部取付金具（キャッチャーボルト）

主な使用工法
・耐震Power eグリッド
・耐震Power eクロス
他

万能キャッチャーボルト70

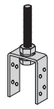
PAT.



対象組合せパーツ
BKGスライドⅡ

【施工動画】
https://www.kirii.co.jp/movie/

キャッチャーボルト



ラインアップ
40幅：キャッチャーボルト4070
50幅：キャッチャーボルト5070※
60幅：キャッチャーボルト6070※
※受注生産品

【施工動画】
https://www.kirii.co.jp/movie/

ブレースエッジボルト



対象組合せパーツ
BKGスライドⅡ

斜め部材（ブレース）下部取付金具

斜め部材（ブレース）下部取付金具

主な使用工法
・耐震Power eクロス
他

ブレース金具RP



入数	板厚
90個	1.6mm

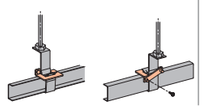
【注記・その他】
※2.5寸勾配以上は特注とし5.0寸勾配まで
※勾配用は受注生産

耐震補強金具

ハンガーロック

主な使用工法
・耐震Power eグリッド
・耐震Power eクロス
他

ハンガーロック



入数	許容荷重
300個	JISハンガー　：2000N(204kgf) 一般ハンガー：1000N(102kgf)

【使用方法】
開き止め機能と野縁受けにビス固定することにより、ずれ防止機能を兼ね備えた金物

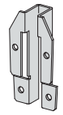
圧縮補強材取付金具

チャンネルキャップ

主な使用工法
・耐震Power eグリッド
他

チャンネルキャップ

受注生産品



【使用方法】
吊りボルトの圧縮補強材の後施工が可能です。

チャンネルキャップ（AS-25用）

受注生産品



【使用方法】
吊りボルトの圧縮補強材の後施工が可能です。

コリッド天井部材

ハンガー

主な使用工法
・コリッド天井

直吊りハンガー(6mm用)ボルト付

受注生産品



附属品
M10ナット(2個)

ハンガー補強金具

材料規格
本体・附属金物　JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 SGHC 一般用
防錆処理　めっきの両面付着量:Z12

主な使用工法
・コリッド天井

AX-SHITA(S)

受注生産品



SQ直付吊り金具

材料規格
本体・附属金物　JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 SGHC 一般用
防錆処理　めっきの両面付着量:Z12

主な使用工法
・コリッド天井

AX-SHITAカバー

受注生産品



ラインアップ
AX-SHITAカバー40
AX-SHITAカバー45

コリッド天井部材

SQ-BAR

材料規格

JIS G 3302
溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
SGCC 一般用

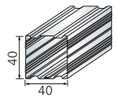
防錆処理 めっきの両面付着量:Z08

主な使用工法

・コリッド天井
他

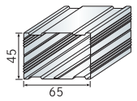
SQ-BAR4040

板厚
0.45mm



SQ-BAR4565

板厚
0.45mm



SQランナー

材料規格

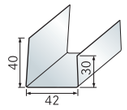
JIS G 3302
溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
SGCC 一般用

防錆処理 めっきの両面付着量:Z08

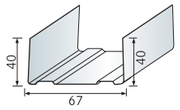
主な使用工法

・コリッド天井
他

SQ-ランナー40



SQ-ランナー65



ボルトレス・ライン® 部材

横架材受け材

材料規格

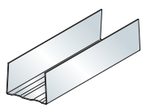
JIS G 3302
溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
SGCC 一般用

防錆処理 めっきの両面付着量:Z12

主な使用工法

・ボルトレス・ライン®

ランナー



サイズ、ラインアップ	定尺
50ランナー（0.8） 65ランナー（0.8） 75ランナー（0.8） 90ランナー（0.8）	4000mm

横架材

材料規格

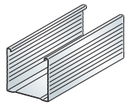
JIS G 3302
溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
SGCC 一般用

防錆処理 めっきの両面付着量:Z12

主な使用工法

・ボルトレス・ライン®

スタッド



サイズ、ラインアップ
50スタッド（0.8） 65スタッド（0.8） 75スタッド（0.8） 90スタッド（0.8）

ボルトレス・ライン® 部材

Hバー受け接合金具

材料規格

JIS G 3302
溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
SGHC 一般用

防錆処理 めっきの両面付着量:Z12

主な使用工法

・ボルトレス・ライン®

ラインホルダーSC

PAT.



サイズ、ラインアップ	板厚
ラインホルダーSC(50用) ラインホルダーSC(65用) ラインホルダーSC(75用) ラインホルダーSC(90用)	1.6mm

Hバー接合金具

材料規格

JIS G 3302
溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
SGHC 一般用

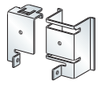
防錆処理 めっきの両面付着量:Z12

主な使用工法

・ボルトレス・ライン®

ラインクリップCH

PAT.



板厚
1.6mm

点検口接合金具

材料規格

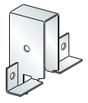
JIS G 3302
溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
SGCC 一般用

防錆処理 めっきの両面付着量:Z12

主な使用工法

・ボルトレス・ライン®

点検口クリップ



板厚
0.6mm

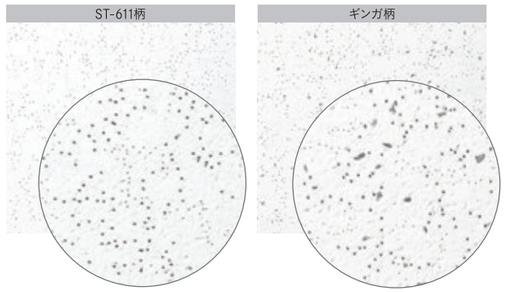
関連商品

岩綿吸音板

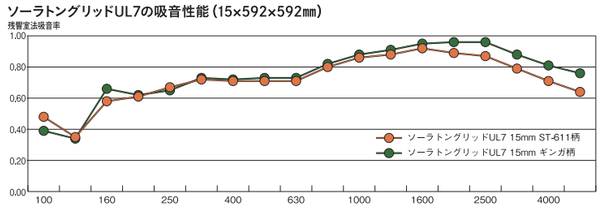


ソーラトングリッド UL7　適応Tバー　eY4815、eT4015　用途：オフィス等

耐震 Power e グリッド用岩綿吸音板



ソーラトングリッドUL7の吸音性能（15×592×592㎜）

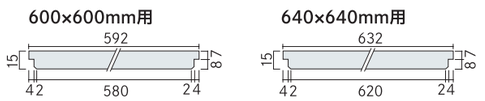


記載のデータは、実験室での測定値です。取得時期や各種条件により数値に若干の違いがあります。
本データはソーラトンシリーズの性能を保証するものではありません。

吸音率 ＼ 周波数(Hz)	125	250	500	1000	2000	4000	NRC
〈ST-611柄〉	0.35	0.67	0.71	0.86	0.89	0.71	0.78
〈ギンガ柄〉	0.34	0.65	0.73	0.88	0.96	0.81	0.81

測定機関：都立産業技術研究センター
測定方法：背後空気層300mm

断面形状

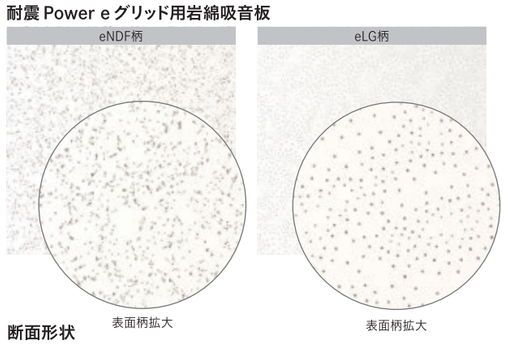


製品規格　単位：mm

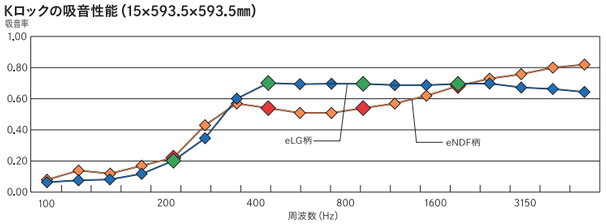
品名	モジュール	表面模様	エッジ形状	寸法		
				厚さ	巾	長さ
ソーラトン グリッドUL7	600×600mm用	ST-611柄	ベベルエッジ	15	592	580
	640×640mm用	ギンガ柄	ベベルエッジ	15	632	620

Kロック　適応Tバー　eY4815、eT4015　用途：オフィス等

耐震 Power e グリッド用岩綿吸音板



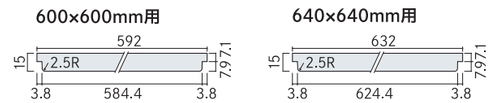
Kロックの吸音性能（15×593.5×593.5㎜）



吸音率 ＼ 周波数(Hz)	125	250	500	1000	2000	4000	NRC
〈eNDF柄〉	0.14	0.22	0.54	0.54	0.68	0.80	0.495
〈eLG柄〉	0.07	0.20	0.72	0.71	0.70	0.59	0.583

測定機関：岡山県工業技術センター
測定方法：剛壁密着（背後空気層0㎜）

断面形状



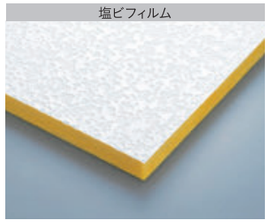
製品規格　単位：mm

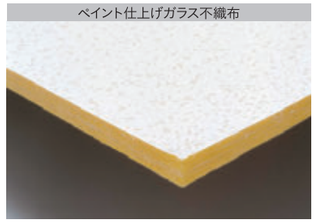
品名	モジュール	表面模様	エッジ形状	寸法		
				厚さ	巾	長さ
Kロック	600×600mm用	eNDF柄	Rエッジ	15	592	584.4
	640×640mm用	eLG柄	Rエッジ	15	632	624.4

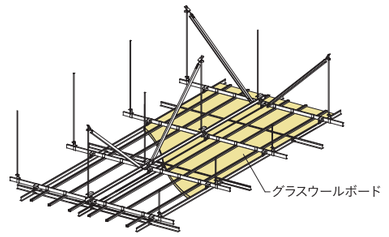
※規格外も対応可能ですので、ご相談ください。

グラスウールボード

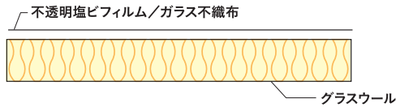
適応Tバー　eT4025、eAT4025、eAT4050　用途：工場等







断面形状



製品規格

密度(kgf/㎥)	厚さ(mm)	JISの認証	不燃材料
48, 64	25	JIS A 9504	NM-3503
		JIS A 6301	

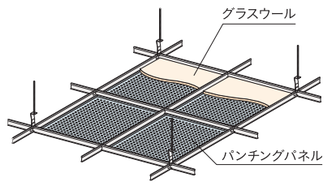
※仕上材の種類によりサイズが異なります。
※仕上げ材の柄はメーカーにお問い合わせください。

パンチングメタル

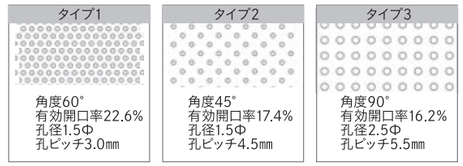
受注生産品　適応Tバー　eY4815、eT4015　用途：オフィス等

オフィスの可変性に優れた 600×600 の正方形タイプを中心に、大空間に適した長方形タイプなど、用途とデザインに応じ選択できます。

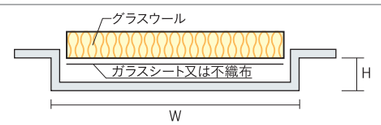




パンチングタイプ　オーダー



断面形状



※吸音性能向上のため、グラスウールを載せることも可能です。

製品規格　単位：mm

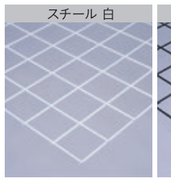
品名	材質	パンチング形状	板厚	寸法(600×600用)		
				H(厚)	W(幅)	L(長さ)
パンチングパネル	スチール	各種対応可能	0.5	8	584	584
	アルミ		0.6			

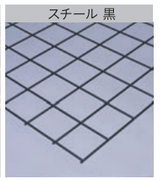
※規格・製造に関しては仕上材メーカーへ御問合せ下さい。
※表面はABE焼付塗装です。

ワイヤーメッシュ

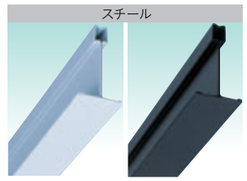
受注生産品　適応Tバー　eT4025、eAT4025、eAT4050　用途：ショールーム、スタジオ等



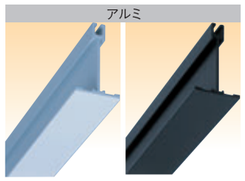




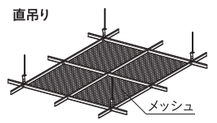
※全面粉体塗装　オーダー

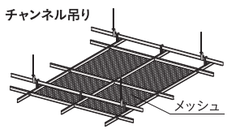


※全面ABE塗装　オーダー



※全面ABE塗装　オーダー





製品規格　単位：mm

品名	材質	表面処理	寸法			
			Φ	目	長辺	短辺
メッシュ	スチール	粉体焼付塗装	3.2Φ～8Φ	30～	～1800	～1000

※規格・製造に関しては仕上材メーカーへ御問合せ下さい。
※1000×1000mm以上の場合はタワミ防止措置が必要となります。

Slot-Ray（スロットレイ）



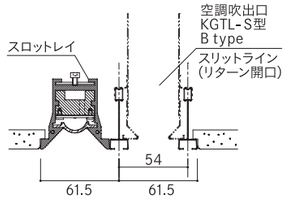
新世代システム天井用照明

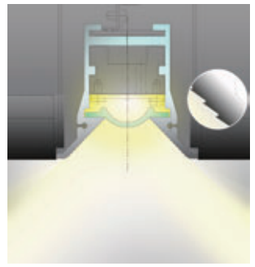
一筋の光線（Ray）をつくり出す

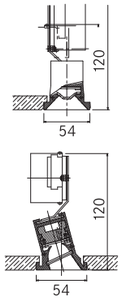
耐震Power eグリッドと組合せることにより、天井の耐震性を維持したまま、大幅なデザインの変更が可能です。

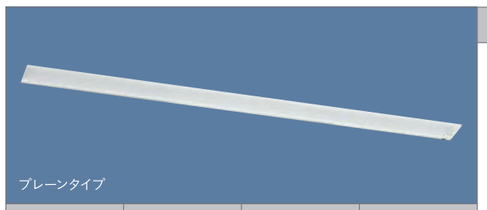
点検口と間接照明の多い病院の廊下に
グリッド天井とウォールウォッシャーを組み合わせスッキリ

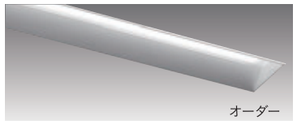
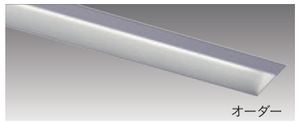




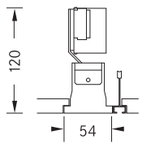






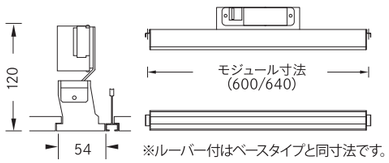
従来光源	主な仕様	調光対応	モジュール	ベースタイプ	ウォールウォッシャータイプ
				シャープな光を放ちながらグレアを制御し、同時に均斉度も高めた設計です。	壁紙に柔らかな光を拡散させ、上質な光壁を生み出します。
				 オーダー	 オーダー
FHF45W形相当	33W　電源別売 100/200（V） 3000K　■Ra80 4000K　■Ra80 5000K　■Ra70	PWM	600□ グリッド用	■KDD-3273-L ■KDD-3273-W ■KDD-3273-N	■KDD-3277-L ■KDD-3277-W ■KDD-3277-N

ベースタイプ

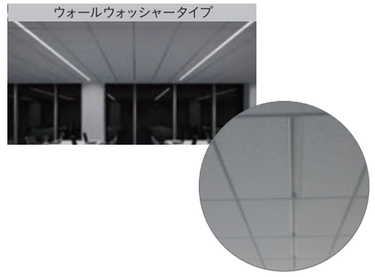




ウォールウォッシャータイプ



※ルーバー付はベースタイプと同寸法です。







技術資料

参考資料

システム天井　グリッドタイプ　耐震基準
（抜粋、2020年版）概要 ―41-42

係数表

耐震Power eグリッド係数表 ―43
耐震Power eクロス係数表 ―44
eライン係数表 ―45

その他技術資料

天井年表 ―46
桐井製作所発表論文及び共同研究発表論文リスト―46
（日本建築学会大会学術講演梗概集）

システム天井 グリッドタイプ 耐震基準（抜粋、2020年版）概要

ロックウール工業会 吸音板部会 工法分科会資料抜粋

システム天井グリッドタイプ耐震基準（2020年版）

	旧　ロックウール工業会の新耐震基準（平成23年改訂）	新　ロックウール工業会のシステム天井グリッドタイプ耐震基準（2020年版）
ブレースの負担面積	XY方向ともブレース１対の負担面積は18㎡を上限とする。（耐震レベル１G、天井質量10kg/㎡の場合）ブレース（１対）が負担する天井の水平慣性力がブレースおよび天井構成部材の水平耐力に達していないことが前提となる。また、天井質量やブレースの耐力を詳細に求め、ブレースの負担面積を設定することができる。	XY各方向ともブレース１組の負担面積は原則18㎡を上限とする。（耐震レベル１G、天井重量10kg/㎡の場合）ブレース（１組）が負担する天井の水平慣性力がブレースおよび天井構成部材の水平耐力に達していないことが前提となる。 但し、天井重量やブレースの耐力等をユニット試験等により詳細に求め、ブレースの負担面積を設定することができる。
ブレースの配置	Ｖ字、または、（逆）ハの字配置とする。天井周辺部及び中央部に負担面積以内になるように均等に配置する。間隔は1600㎜（グリッドタイプの場合は2600㎜）以内とする。	V字、（逆）ハの字、X字、または（逆）ハの字（圧縮補強材付き）配置とする。天井周辺部及び中央部に負担面積以内になるように均等に配置する。間隔は1200㎜または1280㎜を原則とする。
ブレースの材料	C38×12×1.2程度以上とする。天井懐寸法により、ブレースの材料を設定する。	C38×12×1.2程度以上とする。天井懐高さにより、ブレースの材料を設定する。
ブレースの固定方法	専用金物または、φ4ビス2点留め以上による。溶接の場合は、3点溶接以上、溶接長5～7mmとする。ブレース固定部の水平耐力は2000N以上とする。	専用金物または、φ４ビス2点留め以上による。ブレース固定部の水平耐力は2000N以上とする。(溶接接合は認めないものとする)
ブレースの固定位置	上端はスラブから50mm以内の吊りボルトに固定する。下端は吊りボルトを設置したハンガー、または、野縁受けチャンネルに固定する。野縁受けチャンネルに設置する場合は吊りボルトから水平距離で150mm以内の位置とする。また、ブレースを設置した部位のハンガーはＴバーや野縁受けチャンネルとビスで固定する。	上端は、スラブからの位置を許容曲げモーメント範囲以内とし、吊りボルトに固定する。下端は吊りボルトを設置したハンガーや専用金具に固定する。また、ブレースを設置した部位のハンガーはビスで固定するなどして、ブレースへ水平力が伝達できる取り付けとする。
ブレースの角度	30°～45°程度を基本とする。45°を超える場合はブレース耐力を算定して負担面積を求める。	30°～60°程度を原則とする。60°を超える場合はブレース耐力を算定して負担面積を求める。

ブレースの配置方法

・引張力、圧縮力を負担するブレースを1組とする。

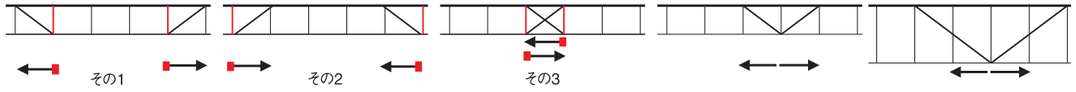


図１．（逆）ハの字（圧縮補強材付き）配置の例
（赤線は吊ボルトの圧縮補強材）

図2-1．V字配置の例

図2-2．V字配置の例
（天井懐高さの大きな場合）

・（逆）ハの字（圧縮補強材付き）配置の場合は、ブレースの向きが交互になるようにする。
・ブレースの間隔が均等かつ負担面積が18㎡以下になるようにする。
・ブレースは、基本的に全吊ボルト構面にXY両方向に配置する。

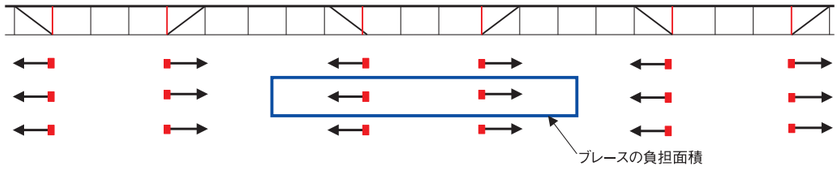


図３．（逆）ハの字（圧縮補強材付き）配置の例　その2（赤線は吊ボルトの圧縮補強材）

・スラブ側の吊ボルトに設置したブレースが2本以上重ならないようにする。重なる場合はブレースの位置をずらす。

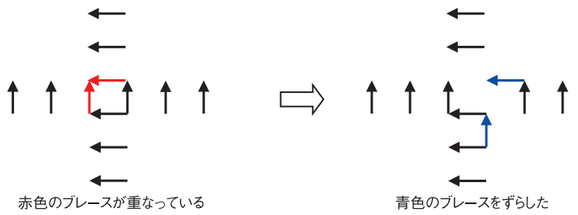
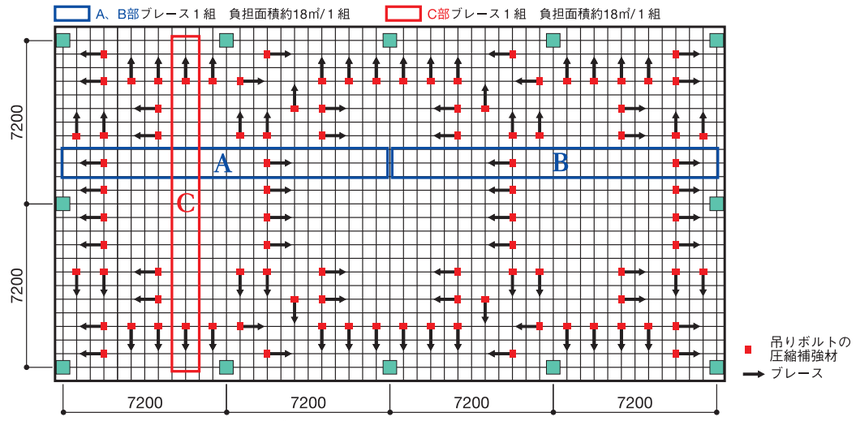


図４．ブレースが重なる場合の配置例

ブレース配置

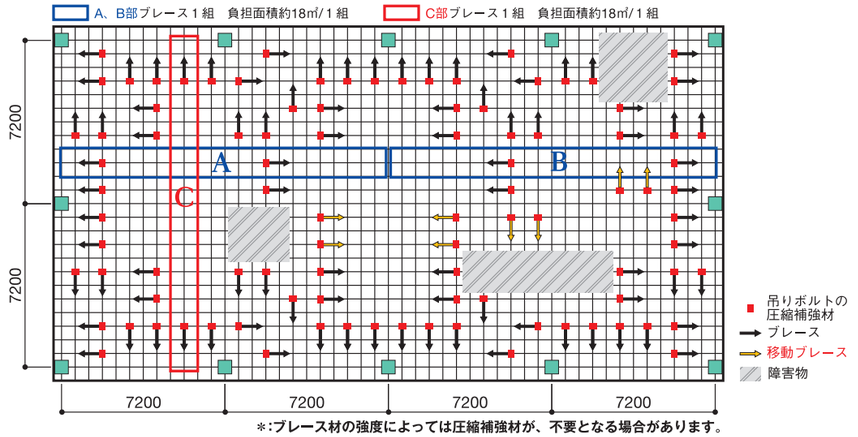
グリッドタイプ 600×600（逆）ハの字（圧縮補強材付き）ブレースの配置例



＊:ブレース材の強度によっては圧縮補強材が、不要となる場合があります。

1）本図は、天井面水平入力加速度が1G、天井の質量が10kg/㎡、天井懐高さが1200mm、ブレース材がC25×19×5×1.0の場合の例である。
2）ブレースは、基本的に全吊ボルト構面にXY両方向に配置する。

グリッドタイプ 600×600（逆）ハの字（圧縮補強材付き）ブレースの配置例（障害物のある場合）



＊:ブレース材の強度によっては圧縮補強材が、不要となる場合があります。

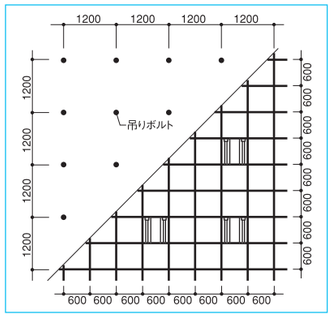
1）本図は、天井面水平入力加速度が1G、天井の質量が10kg/㎡、天井懐高さが1200mm、ブレース材がC25×19×5×1.0の場合の例である。
2）本図は、ダクト、空調機等の障害物により指定の位置にブレースを設置できない場合の例である。
3）ブレースの配置は、整列配置を基本とする。障害物のある場合は、A、BおよびCの範囲内の近い位置にずらして設置する。
4）（逆）ハの字（圧縮補強材付き）のブレースが連続する場合は、ブレースの向きが交互になるように設置する。
5）ブレースは、基本的に全吊ボルト構面にXY両方向に配置する。

耐震Power e グリッド係数表

耐震Power e グリッド □600×600 500m²使用係数

仕様

仕上げ材	Kロック（岩綿吸音板）592×592
吊りボルトピッチ	1200×1200
天井重量	110N/m²
天井ふところ寸法	1200mm



部材概算数量表（m² あたり）

	No.	品　名	単位	数量	備　考
共通主要下地材	1	eY4815　メイン　L3600	本	0.26	
	2	eY4815　メインクロス　L1200	本	1.53	
	3	eY4815　クロス　L600	本	1.53	
	4	T バーハンガー	個		※下表 No.4 参照
	5	吊りボルト　全ネジ３分ボルト　L1100	本	0.90	
	6	ナット　３分ナット	個	1.80	
端部下地材	7	チャンネルハンガー	個	0.13	
	8	CC-19　L5000	本	0.04	
	9	チャンネルジョイント	個	0.04	
	10	CT クリップ　H=0	個	0.33	
廻り縁材		廻り縁材	個	物件ごと	
仕上げ材	11	K ロック　592×592	枚	2.71	
補強部材	下表から該当するグレードを選択してください				

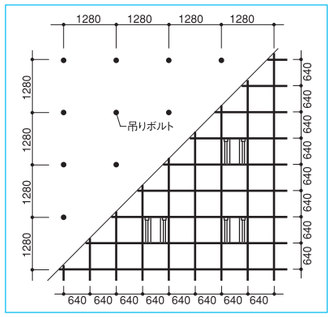
部材概算数量表（ブレース 1 対あたり）

	No.	品　名	単位	数量／m²	備　考
eグリッドS（V 字）	4	eT バー直吊りハンガー 6mm 用	個	0.77	
	17sv	ブレース取付金具下（イーグル）	個	0.18	
	18sv	AS-25　L=2000	本	0.35	
	19sv	ブレース上部金具	個	0.35	
eグリッドS（逆ハ）	4	eT バー直吊りハンガー 6mm 用	個	0.77	
	17sh	イーグル	個	0.43	
	18sh	AS-25　L=2000	本	0.43	
	19sh	ブレース上部金具	個	0.43	
eグリッドS（W デルタ）	4	eT バー直吊りハンガー 6mm 用	個	0.77	
	17sw	ブレース取付金具下（イーグル）	個	0.35	
	18sw	AS-25　L=2000	本	0.35	ブレース用
	19sw	AS-25　L=1250	本	0.35	吊りボルト補強用
	20sw	チャンネルキャップ (AS-25 用)	個	0.35	
	21sw	ブレース上部金具	個	0.35	
eグリッドA（逆ハ）	4	パイプハンガーⅡ	個	0.77	
	17a	AS-25　L=2000	本	0.43	
	18a	ブレース上部金具	個	0.43	
eグリッドB（逆ハ）	4	eT バー直吊りハンガー 6mm 用	個	0.77	
	17b	直吊りクロス	個	0.22	
	18b	AS-25　L=2000	本	0.43	
	19b	ブレース上部金具	個	0.43	

耐震Power e グリッド □640×640 500m²使用係数

仕様

仕上げ材	Kロック（岩綿吸音板）632×632
吊りボルトピッチ	1280×1280
天井重量	110N/m²
天井ふところ寸法	1200mm



部材概算数量表（m² あたり）

	No.	品　名	単位	数量	備　考
共通主要下地材	1	eY4815　メイン　L3200	本	0.27	
	2	eY4815　メインクロス　L1280	本	1.35	
	3	eY4815　クロス　L640	本	1.35	
	4	T バーハンガー	個		※下表 No.4 参照
	5	吊りボルト　全ネジ３分ボルト　L1100	本	0.81	
	6	ナット　３分ナット	個	1.62	
端部下地材	7	チャンネルハンガー	個	0.13	
	8	CC-19　L5000	本	0.04	
	9	チャンネルジョイント	個	0.04	
	10	CT クリップ　H=0	個	0.31	
廻り縁材		廻り縁材	個	物件ごと	
仕上げ材	11	K ロック　632×632	枚	2.39	
補強部材	下表から該当するグレードを選択してください				

部材概算数量表（ブレース 1 対あたり）

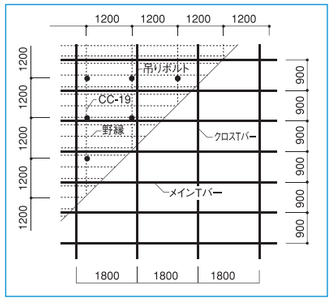
	No.	品　名	単位	数量／m²	備　考
eグリッドS（V 字）	4	eT バー直吊りハンガー 6mm 用	個	0.68	
	17sv	ブレース取付金具下（イーグル）	個	0.16	
	18sv	AS-25　L=2000	本	0.32	
	19sv	ブレース上部金具	個	0.32	
eグリッドS（逆ハ）	4	eT バー直吊りハンガー 6mm 用	個	0.68	
	17sh	イーグル	個	0.48	
	18sh	AS-25　L=2000	本	0.48	
	19sh	ブレース上部金具	個	0.48	
eグリッドS（W デルタ）	4	eT バー直吊りハンガー 6mm 用	個	0.68	
	17sw	ブレース取付金具下（イーグル）	個	0.32	
	18sw	AS-25　L=2000	本	0.32	ブレース用
	19sw	AS-25　L=1250	本	0.32	吊りボルト補強用
	20sw	チャンネルキャップ (AS-25 用)	個	0.32	
	21sw	ブレース上部金具	個	0.32	
eグリッドA（逆ハ）	4	パイプハンガーⅡ	個	0.68	
	17a	AS-25　L=2000	本	0.48	
	18a	ブレース上部金具	個	0.48	
eグリッドB（逆ハ）	4	eT バー直吊りハンガー 6mm 用	個	0.68	
	17b	直吊りクロス	個	0.24	
	18b	AS-25　L=2000	本	0.48	
	19b	ブレース上部金具	個	0.48	

耐震Power e クロス係数表

耐震Power e クロス □900×1800 500m²使用係数

仕様

仕上げ材	グラスウールボード64kg25mm 893×1793
吊りボルトピッチ	1200×1200
天井重量	50N／m²
天井ふところ寸法	1200mm



部材概算数量表（m²あたり）

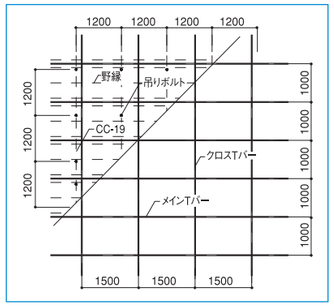
		品　名	単位	数量／m²	備　考
共通主要下地材	1	eT4025、eAT4025、eAT4050 メイン　L=3600	本	0.33	
	2	eT4025、eAT4025、eAT4050 クロス　L=900	本	0.64	
	3	（Tバーストレートジョイント Ⅱ）	個	0.67	アルミの場合のみ
	4	Tバークロスジョイント Ⅱ（アルミ用・アルミ50用）	個	2.56	アルミの場合のみ
	5	CTハンガー　H=20アキ	個	1.11	
	6	吊りボルト 全ネジ3分ボルト×1100	本	0.89	
	7	ナット	個	1.78	
	8	RPハンガー	個	0.89	
	9	CC-19　L=5000	本	0.34	
	10	CC-19ジョイント	個	0.23	
	11	CS-19　シングル野縁　L=5000	本	0.69	
	12	CS-19用　クリップ	個	2.46	
	13	CS-19用　ジョイント	個	0.68	
端部下地材	14	eT4025、eAT4025、eAT4050 ストレート　L=3200	本	物件ごと	
	15	CTハンガー　H=20アキ	個	物件ごと	
	16	CTハンガー　H=58アキ	個	物件ごと	
	17	（Tバーストレートジョイント Ⅱ）	個	物件ごと	アルミの場合のみ
	18	Tバークロスジョイント eTTクロス金具 Ⅱ	個	物件ごと	
耐震部材	19	ブレース金具RP	個	0.20	25m²に1対として　※
	20	AS-25　L=1800	本	0.24	25m²に1対として　※
	21	追加チャンネル（CC-19 L=5000）	本	0.06	25m²に1対として　※
	22	ブレース上部金具	個	0.24	25m²に1対として　※
仕上げ材	23	グラスウールボード64kg25mm 893×1793	枚	0.66	

※ブレースの数量により変動いたします。必要な性能を確認し設定ください。

耐震Power e クロス □1000×1500 500m²使用係数

仕様

仕上げ材	グラスウールボード64kg25mm 993×1493
吊りボルトピッチ	1200×1200
天井重量	50N／m²
天井ふところ寸法	1200mm



部材概算数量表（m²あたり）

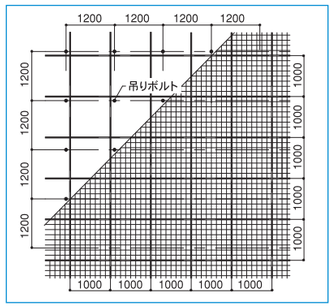
		品　名	単位	数量／m²	備　考
共通主要下地材	1	eT4025、eAT4025、eAT4050　メイン　L=3000	本	0.36	
	2	eT4025、eAT4025、eAT4050　クロス　L=1000	本	0.71	
	3	（Tバーストレートジョイント Ⅱ）	個	0.73	アルミの場合のみ
	4	Tバークロスジョイント Ⅱ（アルミ用・アルミ50用）	個	3.20	アルミの場合のみ
	5	CTハンガー　H=20アキ	個	0.92	
	6	吊りボルト 全ネジ3分ボルト×1100	本	0.89	
	7	ナット	個	1.78	
	8	RPハンガー	個	0.89	
	9	CC-19　L=5000	本	0.34	
	10	CC-19ジョイント	個	0.23	
	11	CS-19　シングル野縁　L=5000	本	0.62	
	12	CS-19用　クリップ	個	2.22	
	13	CS-19用　ジョイント	個	0.61	
端部下地材	14	eT4025、eAT4025、eAT4050 ストレート　L=3200	本	物件ごと	
	15	CTハンガー　H=20アキ	個	物件ごと	
	16	CTハンガー　H=58アキ	個	物件ごと	
	17	（Tバーストレートジョイント Ⅱ）	個	物件ごと	アルミの場合のみ
	18	Tバークロスジョイント eTTクロス金具 Ⅱ	個	物件ごと	
耐震部材	19	ブレース金具RP	個	0.20	25m²に1対として　※
	20	AS-25　L=1800	本	0.24	25m²に1対として　※
	21	追加チャンネル（CC-19 L=5000）	本	0.06	25m²に1対として　※
	22	ブレース上部金具	個	0.24	25m²に1対として　※
仕上げ材	23	グラスウールボード64kg25mm 993×1493	枚	0.73	

※ブレースの数量により変動いたします。必要な性能を確認し設定ください。

耐震Power e クロス □1000×1000 500m²使用係数

仕様

仕上げ材	ワイヤーメッシュ（スチール）5φ×992×992 100目
吊りボルトピッチ	1200×1200
天井重量	80N／m²
天井ふところ寸法	1200mm



部材概算数量表（m²あたり）

		品　名	単位	数量／m²	備　考
共通主要下地材	1	eT4025、eAT4025、eAT4050　メイン　L=3000	本	0.36	
	2	eT4025、eAT4025、eAT4050　クロス　L=1000	本	1.07	
	3	（Tバーストレートジョイント Ⅱ）	個	0.73	アルミの場合のみ
	4	Tバークロスジョイント Ⅱ（アルミ用・アルミ50用）	個	4.80	アルミの場合のみ
	5	CTハンガー　H=20アキ	個	0.92	
	6	吊りボルト 全ネジ3分ボルト×1100	本	0.89	
	7	ナット	個	1.78	
	8	RPハンガー	個	0.89	
	9	CC-19　L=5000	本	0.34	
	10	CC-19ジョイント	個	0.23	
	11	メッシュオサエ	個	1.07	
端部下地材	12	eT4025、eAT4025、eAT4050 ストレート　L=3200	本	物件ごと	
	13	CTハンガー　H=20アキ	個	物件ごと	
	14	CTハンガー　H=58アキ	個	物件ごと	
	15	（Tバーストレートジョイント Ⅱ）	個	物件ごと	アルミの場合のみ
	16	Tバークロスジョイント eTTクロス金具 Ⅱ	個	物件ごと	
耐震部材	17	ブレース金具RP	個	0.27	18m²に1対として　※
	18	AS-25　L=1800	本	0.33	18m²に1対として　※
	19	追加チャンネル（CC-19 L=5000）	本	0.08	18m²に1対として　※
	20	ブレース上部金具	個	0.33	18m²に1対として　※
仕上げ材	21	ワイヤーメッシュ（スチール）5φ×992×992　100目	枚	1.20	粉体焼付塗装

※ブレースの数量により変動いたします。必要な性能を確認し設定ください。

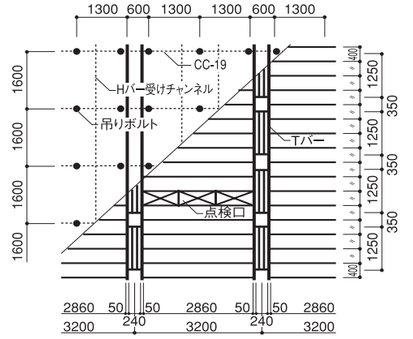
eライン係数表

eライン 長尺ダブル 3200モジュール

500m²使用係数

仕様

仕上げ材	岩綿吸音板400×2852
吊りボルトピッチ	1300×1600 , 600×1600
天井重量	110N／m²
天井ふところ寸法	1200mm



部材概算数量表（m²あたり）

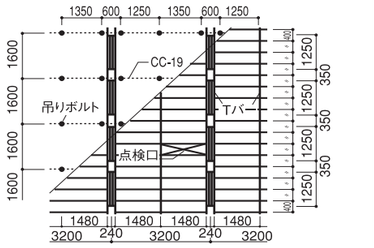
		品　名	単位	数量／m²	備　考
共通主要下地材	1	eT4025,eAT4025 ストレート L3200	本	0.43	
	2	（TバーストレートジョイントⅡ）	個	0.70	アルミの場合のみ
	3	CTクリップ H=0	個	0.94	
	4	巾止め金具W=50	個	0.47	
	5	CTクリップ用W50GTKスペーサ	個	0.28	
	6	チャンネル直交金具（システム用）	個	0.56	
	7	吊りボルト 全ネジ3分ボルト×1100	本	0.79	
	8	ナット	個	1.58	
	9	チャンネルハンガー	個	0.79	
	10	CC-19 L5000	本	0.40	
	11	チャンネルジョイント	個	0.28	
	12	スリットライン	本	物件ごと	
	13	Hバー30 L2852	本	0.84	
	14	CHクリップ	個	1.68	
点検口	15	点検口バー（外） L2852	本	2.00	3分割点検口の1ヶ所当りの必要数量
	16	点検口バー（内） L948.5	本	6.00	
	17	点検口 小口 L394	本	4.00	
	18	点検口T十アクセス右	個	2.00	
	19	点検口T十アクセス左	個	2.00	
	20	点検口C38十アクセス	個	4.00	
廻り縁材		廻り縁材	個	物件ごと	
仕上げ材	21	岩綿吸音板400×2852	枚	0.89	

eライン シングルセンターTバー 3200モジュール

500m²使用係数

仕様

仕上げ材	岩綿吸音板400×1472
吊りボルトピッチ	1350×1600,600×1600,1250×1600
天井重量	110N／m²
天井ふところ寸法	1200mm



部材概算数量表（m²あたり）

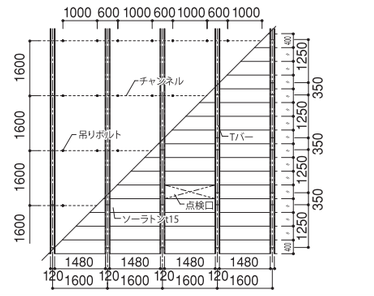
		品　名	単位	数量／m²	備　考
共通主要下地材	1	eT4025,eAT4025 ストレート L3200	本	0.30	
	2	（TバーストレートジョイントⅡ）	個	0.50	アルミの場合のみ
	3	CTクリップ H=0	個	0.65	
	4	チャンネル直交金具（システム用）	個	0.56	
	5	吊りボルト 全ネジ3分ボルト×1100	本	0.79	
	6	ナット	個	1.58	
	7	チャンネルハンガー	個	0.79	
	8	CC-19 L5000	本	0.40	
	9	チャンネルジョイント	個	0.28	
	10	Hバー30 L1472	本	1.58	
	11	THクリップ	個	1.68	
点検口	12	点検口バー（外） L1472	本	2.00	点検口の1ヶ所当りの必要数量
	13	点検口バー（内） L1472	本	2.00	
	14	点検口T十アクセス右	個	2.00	
	15	点検口T十アクセス左	個	2.00	
廻り縁材		廻り縁材	個	物件ごと	
仕上げ材	16	岩綿吸音板400×1472	枚	1.66	

eライン シングルショートスパン 1600モジュール

500m²使用係数

仕様

仕上げ材	岩綿吸音板400×1472
吊りボルトピッチ	1000×1600,600×1600
天井重量	110N／m²
天井ふところ寸法	1200mm



部材概算数量表（m²あたり）

		品　名	単位	数量／m²	備　考
共通主要下地材	1	eT4025,eAT4025 ストレート L3200	本	0.44	
	2	（TバーストレートジョイントⅡ）	個	0.77	アルミの場合のみ
	3	CTクリップ H=0	個	0.96	
	4	チャンネル直交金具	個	0.16	
	5	吊りボルト 全ネジ3分ボルト×1100	本	1.05	
	6	ナット	個	2.1	
	7	チャンネルハンガー	個	1.05	
	8	CC-19 L5000	本	0.27	
	9	チャンネルジョイント	個	0.18	
	10	Hバー30 L1472	本	1.59	
	11	THクリップ	個	1.46	
点検口	12	点検口バー（外） L1472	本	2	点検口の1ヶ所当りの必要数量
	13	点検口バー（内） L1472	本	2	
	14	点検口T十アクセス右	個	2	
	15	点検口T十アクセス左	個	2	
廻り縁材		廻り縁材	個	物件ごと	
仕上げ材	16	岩綿吸音板400×1472	枚	1.66	

天井年表

昭和48年(1973年)	「建築工事共通仕様書　昭和48年版」 （天井ふところの補強に関する部分の抜粋） ・天井のふところが1.5m以上の場合は、丸鋼などを用いて吊ボルトの振れ止め補強をする
昭和54年(1979年)	JIS A 6517制定
昭和56年(1981年)	「建築工事共通仕様書　昭和56年版」 （天井ふところの補強に関する部分の抜粋） ・天井のふところが屋内1.5m以上、屋外1.0m以上の場合は、縦横間隔1.8m程度に、吊ボルトと同材又は[-19×10×1.2（mm）以上を用いて、吊ボルトの振れ止め補強を行う
昭和60年(1985年)	非構造部材の耐震設計施工指針・同解説および耐震設計要領（第1版）　日本建築学会
平成8年(1996年)	「官庁施設の総合耐震計画基準および同解説」　公共建築協
平成13年(2001年)	「建築工事共通仕様書　平成13年版」 （天井ふところの補強に関する部分の抜粋） ・天井のふところが1.5m以上の場合は、縦横間隔1.8m程度に、吊ボルトと同材又は[-19×10×1.2（mm）以上を用いて、吊ボルトの振れ止め補強を行う ・屋外の軒天井、ピロティー天井等の補強は、特記による
平成15年(2003年)	国住指第357号「芸予地震被害調査報告の送付について（技術的助言）」 「学校施設の非構造部材等の耐震点検に関する調査研究（報告書）」 国住指第2402号「大規模空間をもつ建築物の天井の崩落対策について（技術的助言）」 非構造部材の耐震設計施工指針・同解説および耐震設計要領（第2版）　日本建築学会
平成16年(2004年)	「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成16年版」 （天井ふところの補強に関する部分の抜粋） ・天井のふところが1.5m以上の場合は、縦横間隔1.8m程度に、吊ボルトと同材又は[-19×10×1.2（mm）以上を用いて、吊ボルトの補強を行う ・天井下地材における耐震性を考慮した補強及び、屋外の軒天井、ピロティー天井等の補強は特記による
平成17年(2005年)	建築内装仕上工事　標準施工要領書　全国建設室内工事業協会 「実務者のための既存鉄骨造体育館等の耐震改修の手引きと事例」 公共建築協会 「体育館等の天井の耐震設計ガイドライン」 建築センター 国住指第1337号「大規模空間を持つ建築物の天井崩落対策について」 国住指第1427号「地震時における天井の崩落対策の徹底について（技術的助言）」
平成18年(2006年)	建築工事標準仕様書・同解説JASS26　内装工事　日本建築学会
平成19年(2007年)	「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成19年版」 （天井ふところの補強に関する部分の抜粋） ・天井のふところが1.5m以上の場合は、縦横間隔1.8m程度に、吊ボルトと同材又は[-19×10×1.2（mm）以上を用いて、吊ボルトの水平補強と斜め補強を行う ・天井下地材における耐震性を考慮した補強は、特記による ・屋外の軒天井、ピロティー天井等における耐風圧性を考慮した補強は特記による 「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）平成19年版」 「建築工事標準詳細図　平成19年版」
平成20年(2008年)	国土交通省告示第282号「建築物の定期調査報告における調査及び定期点検における点検の項目、方法並びに結果の判断基準並びに調査結果表を定める件」 平成20年国土交通省告示第282号（平成20年4月1日施行）により 建築物の定期調査報告における調査項目に「天井の耐震対策」が含まれています 建築物等の所有者・管理者は、定期的に調査・検査をし、結果を特定行政庁に報告する義務があります
平成21年(2009年)	国土交通省告示第15号「工事監理ガイドラインの策定について」
平成22年(2010年)	文部科学省「学校施設の非構造部材の耐震化ガイドブック」 「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成22年版」 （天井ふところの補強に関する部分の抜粋） ・天井のふところが1.5m以上の場合は、吊ボルトと同材又は[-19×10×1.2（mm）以上を用いて、吊ボルトの水平補強、斜め補強を行うことと、補強方法は次による。 なお、天井ふところが3mを超える場合の補強は、特記による* 1）水平補強は、縦横方向に間隔1.8m程度に配置する 2）斜め補強は、相対する斜めおを1組とし、縦横方向に間隔3.6m程度に配置する。 ・天井下地材における耐震性を考慮した補強は、特記による ・屋外の軒天井、ピロティー天井等における耐風圧性を考慮した補強は特記による 「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）平成22年版」 「建築工事標準詳細図　平成22年版」
平成25年(2013年)	「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成25年版」 国土交通省「建築基準法施行令第39条改正の政令の公布」 国土交通省告示第771号「特定天井」
平成28年(2016年)	国土交通省告示第791号「隙間なし天井」
令和4年(2022年)	「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和4年版」 （天井ふところの補強に関する部分抜粋） ・天井のふところが1.5m以上の場合は、原則として、施工用補強部材等を用いて、次により、つりボルトの補強を行う。ただし、耐震又は耐風圧により補強を行う場合は、必要に応じて、省略することができる。 なお、天井のふところが3mを超える場合は、特記による。 1）水平補強は、縦横方向に間隔1.8m程度で配置する。 2）斜め補強は、相対する斜めおを1組とし、縦横方向に間隔3.6m程度で配置する。
令和7年(2025年)	「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和7年版」 （天井ふところの補強に関する部分抜粋） ・天井のふところが1.5m以上の場合は、原則として、施工用補強部材等を用いて、次により、つりボルトの補強を行う。ただし、耐震又は耐風圧により補強を行う場合は、必要に応じて、省略することができる。 なお、天井のふところが3mを超える場合は、特記による。 1）水平補強は、縦横方向に間隔1.8m程度で配置する。 2）斜め補強は、相対する斜めおを1組とし、縦横方向に間隔3.6m程度で配置する。

桐井製作所発表論文及び共同研究発表論文リスト（日本建築学会大会学術講演梗概集）

鋼製下地壁に用いる振れ止めに関する研究（2025年）

懸垂物フェールセーフ機構の非線形力学特性を考慮した耐力評価試案（2025年）

偏心ブレースの静的加力実験とその解析（2024年）
その1　実験概要と結果
その2　実験結果の解析

鋼製下地壁に用いるランナーに関する研究（2024年）
その1　スタッドとランナーの境界部の静的加力実験

地震による天井の損傷の診断方法に関する研究（2023年）
その1　事前調査の分析
その2　診断方法の実験

軽量鉄骨下地乾式間仕切り壁の地震時損傷抑制に関する研究（2023年）
その43　高さ8mの間仕切り壁の実験(5)

スタッドの静的加力実験とその解析（2023年）
その1　壁の静的加力実験
その2　角スタッドのシミュレーション解析

金属パネルを仕上材とした天井下地の耐震性に関する基礎的実験（2023年）
その3　主要部材をC−40×20×10×1.6としたユニット試験

複合材とした間仕切り壁の剛性についての考察（2022年）

軽量鉄骨間仕切り壁の材端固定による面外変位の低減に関する研究（2022年）
その1　水平に設置した壁下地ユニットの静的加力実験
その2　低減効果の評価

軽量鉄骨下地乾式間仕切り壁の地震時損傷抑制に関する研究（2022年）
その35　高さ8mの間仕切り壁の実験（3）

耐震天井の開口部に関する研究（2022年）
その1　ユニットモデルによる検証
その2　要素試験による鋼板効果検証

仕上げ材高さの異なるLGS壁の面外方向における耐震補強効果の検証実験（2022年）

特定天井の終局耐力評価（2022年）
その1　評価方針と単調増加加力実験
その2　正負交番加力実験と評価

金属パネルを仕上材とした天井下地の耐震性に関する基礎的実験（2022年）
その2　パネルサイズ1.2M×2.4Mを対象としたユニット試験

地震時における室内空間の機能維持のための研究（2022年）
その14　サーバールーム・オフィス・住居ユニットの天井・壁・床の試験体概要について
その15　サーバールーム・オフィス・住居ユニットの天井・壁・床の被害状況について

軽量鉄骨下地間仕切り壁の面内方向の耐震性に関する研究（2021年）
その1　鉛直に設置した壁ユニットによる静的加力実験
その2　要素実験による各部摩擦力の推定
その3　要素実験とユニット実験との相関の検証

節点間縮み量と最大振幅との関係（2021年）
その2　乾式間仕切り壁を用いた実験

スタッド・ランナー接合部の面外方向力学特性に関する支持方法の影響（2021年）

剛な天井を構成する接合部材の力学挙動（2021年）
その3　実験結果（野縁方向）
その4　実験結果（野縁受け方向）

防振耐震天井の耐震性に関する研究（2021年）

金属パネルを仕上材とした天井下地の耐震性に関する基礎的実験（2021年）

※2020年以前の論文リストについては、当社ホームページ（https://www.kirii.co.jp/）をご確認ください。